

# 建築分野におけるBIMの活用・普及 状況の実態調査 確定値 < 詳細 > (令和7年1月 国土交通省調べ)

BIMの活用状況・普及拡大に関する調査  
【拡大調査版】

○建築分野におけるBIMの活用・普及状況を確認するため、下記の実態調査を実施

➤ アンケート名

- ・ BIMの活用状況・普及拡大に関するアンケート

➤ 調査目的

- ・ 現時点での建築分野におけるBIMの活用状況や活用における課題等を把握・整理し、過年度調査との比較することにより、普及状況と今後の普及に向けた課題について分析する。(調査A)
- ・ また一部の設問について、過年度調査から対象を広げた調査を実施することにより、より実態に即したBIMの導入状況等を把握・整理する。(調査B)

➤ 回答期間

- ・ 令和7年1月7日～令和7年2月3日

➤ 調査対象

- ・ 建築BIM推進会議に参加する下表13団体の会員。
  - \* 調査A：過年度調査において、各団体が調査票を配布した会員（参考：令和4年度調査の配布数：2,552）
  - \* 調査B：新たに本調査にご協力頂く各団体の会員（調査Aの対象以外）

➤ 実施方法

- ・ 各団体に、調査A・Bごとに回答頂く会員の配布数の整理・配布等へのご協力を依頼（特に団体ごとに、各会員の関係部署単位での回答を依頼）
- ・ 配布：Email（Excel調査票を各団体から配布）
- ・ 回収：Email（Excel調査票を事務局宛てに送付）

団体名		回答依頼部署
設計関係 団体 (7団体)	(公社) 日本建築士会連合会	意匠設計関連部署
	(一社) 日本建築士事務所協会連合会	
	(公社) 日本建築家協会	
	(一社) 日本建築構造技術者協会	構造設計関連部署
	(一社) 日本設備設計事務所協会連合会	設備設計関連部署
	(一社) 建築設備技術者協会	
	(公社) 日本建築積算協会	

団体名		回答依頼部署
施工関係 団体 (4団体)	(一社) 日本建設業連合会	①設計関連部署 ②施工関連部署
	(一社) 全国建設業協会	施工関連部署
	(一社) 日本空調衛生工事業協会	空調衛生工事関連部署
	(一社) 日本電設工業協会	電気設備工事関連部署
維持管理 ・発注者 関係団体等 (2団体)	(一社) 住宅生産団体連合会	戸建住宅関連部署
	(公社) 日本ファシリティマネジメント協会	ファシリティマネジメント関連部署

# アンケート調査項目

分類	共通	設問内容
企業	Q1-1	属性（大分類）
	Q1-2	属性（専門設計事務所）
	Q1-3	属性（専門工事事務所）
	Q1-4	規模（従業員数）
所属部署	Q2-1	アンケート調査回答者の所属部署
	Q2-2	規模（職員数）
	Q2-3	所在地（都道府県）
企業	Q3	所属する企業におけるBIMの導入状況

Q3で「①導入している（BIMソフトとBIMを活用できるコンピュータ等を購入済み）」と回答

分類	調査A	調査B	設問内容
所属部署	Q4	Q4	BIMを導入した時期
	Q5	Q5	BIMを導入した背景やきっかけ
	Q6	Q6	Q5の背景やきっかけに対する、現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価
	Q7		BIMを活用している人数の割合
	Q8		主にBIMを活用する建築物やプロジェクトの特徴
	Q9		主にBIMを活用する建築物の用途
	Q10		主にBIMを活用する建築物の構造種別
	Q11-1	Q7-1	過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の数
	Q11-2	Q7-2	過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の割合
	Q12	Q8	BIMの活用状況
Q13	Q9	Q12で「②積極的には活用していない」を選択した理由	
所属部署	Q14		BIMを活用しているフェーズ等
	Q15		BIMの導入によりメリット・効果が得られたと実感できる場面
	Q16		BIMの導入によるメリット・効果が得られていないと感じる場面
	Q17		BIMを活用したことによるメリット・効果の程度
	Q18		自社内の他部署又は社外とのデータ連携の有無
	Q19		Q18で「①ある」を選択した場合の具体的なデータ連携
	Q20		Q19で「②社外とのデータ連携」を選択した場合の具体的なデータ連携の内容
	Q21		BIMの活用における、共通データ環境（CDE環境）の構築したBIMプロジェクトの有無
	Q22		Q21で「①ある」を選択した場合の具体的なCDE環境構築の内容
	Q23		プロジェクト完了後のBIMデータの保管に関する社内ルールの有無
Q24		BIMを活用する人材の充足状況	
Q25		BIMの活用を推進するにあたって、今後、求められる人材についての意見や考えの有無	
Q26		Q25で「①ある」を選択した場合の求められる人材	
Q27		BIMを活用する人材を育成するための教育に必要な期間	
企業	Q28		BIMに関する教育の取組の有無
	Q29		Q28で「①ある」を選択した場合の「BIMに関する教育の取組」の具体的な内容
	Q30		BIMの活用を推進するにあたり、行っている取組の有無
Q31		Q30で「①ある」を選択した場合の「BIMの活用推進に向けた取組」の具体的な内容	
回答者の考え	Q32		国内でBIMの普及を図る上で、今後の展開に特に期待すること
	Q33		「建築BIM推進会議」の取組とwebサイトに対する認識
	Q34		「建築BIMの将来像と工程表」に対する認識
	Q35		「BIMガイドライン（第2版）」に対する認識

Q3で②「導入していない」と回答

分類	共通	設問内容
企業	Q II-1	今後のBIMの導入について
	Q II-2	BIMの導入に至らない理由
	Q II-3	今後BIMの導入を決断する契機
	Q II-4	「建築BIM推進会議」の取組とwebサイトに対する認識
	Q II-5	「建築BIMの将来像と工程表」に対する認識
	Q II-6	「BIMガイドライン（第2版）」に対する認識

- 過年度調査から赤字の項目を追加
- 調査A・調査Bの両方で聞く項目 =
- 調査Aでのみ聞く項目 =

※本資料は調査A・Bの両方を集計対象としたものである。（の集計）

## ■アンケート調査全体の回収状況

	回収数（調査A）	回収数（調査B）	回収数（全体）
アンケート調査全体※1	433	1,305	1,738

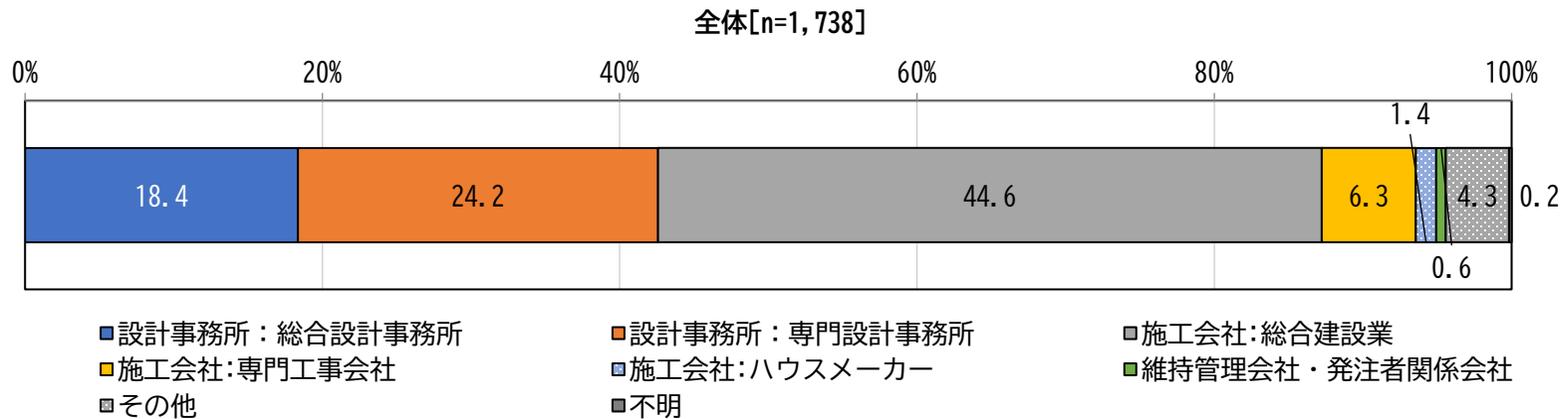
## ■13団体別の回収状況※2

	回収数（調査A）	回収数（調査B）	回収数（全体）
（公社）日本建築士会連合会	25	95	120
（一社）日本建築士事務所協会連合会	41	477	518
（公社）日本建築家協会	10	39	49
（一社）日本建築構造技術者協会	10	46	56
（一社）日本設備設計事務所協会連合会	56	63	119
（一社）建築設備技術者協会	37	4	41
（公社）日本建築積算協会	1	203	204
（一社）日本建設業連合会	24	56	80
（一社）全国建設業協会	131	295	426
（一社）日本空調衛生工事業協会	32	4	36
（一社）日本電設工業協会	31	2	33
（一社）住宅生産団体連合会	9	0	9
（公社）日本ファミリーマネジメント協会	23	1	24
13団体合計	430	1,285	1,715

※1：13団体合計数との相違は、団体不明の回答があることによる。

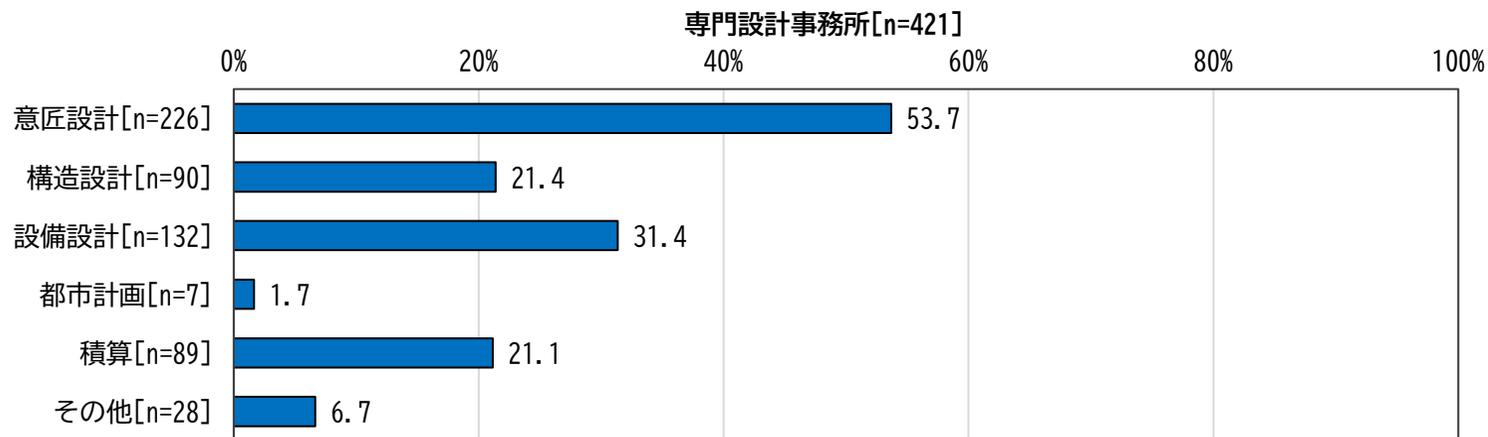
※2：複数の団体から依頼を受けた場合は、各部署1件のみ回答を行うよう依頼。

## Q1-1:企業の属性(単一回答/%)



・企業の属性(大分類)としては「総合建設業」の回答が最も多い。

## Q1-2:「設計事務所:専門設計事務所」における専門分野(複数回答/%)

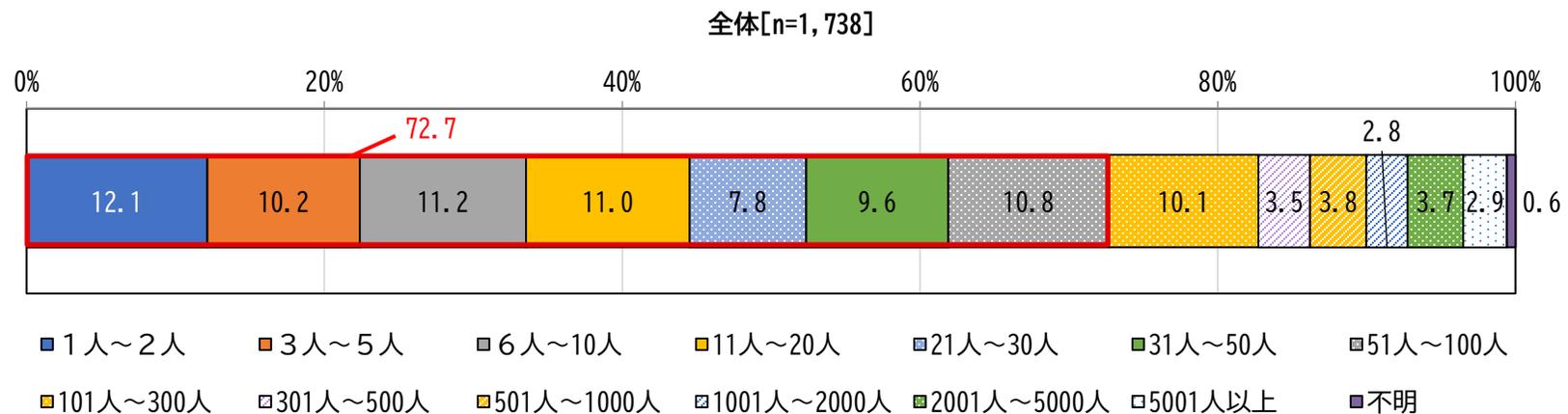


・企業の属性(専門設計事務所)としては「意匠設計」の回答が最も多い

## Q1-3:「施工会社:専門工事会社」における建設業許可を得た工事種別(自由回答)

- 電気工事
  - 管工事
- などの回答が見られた。

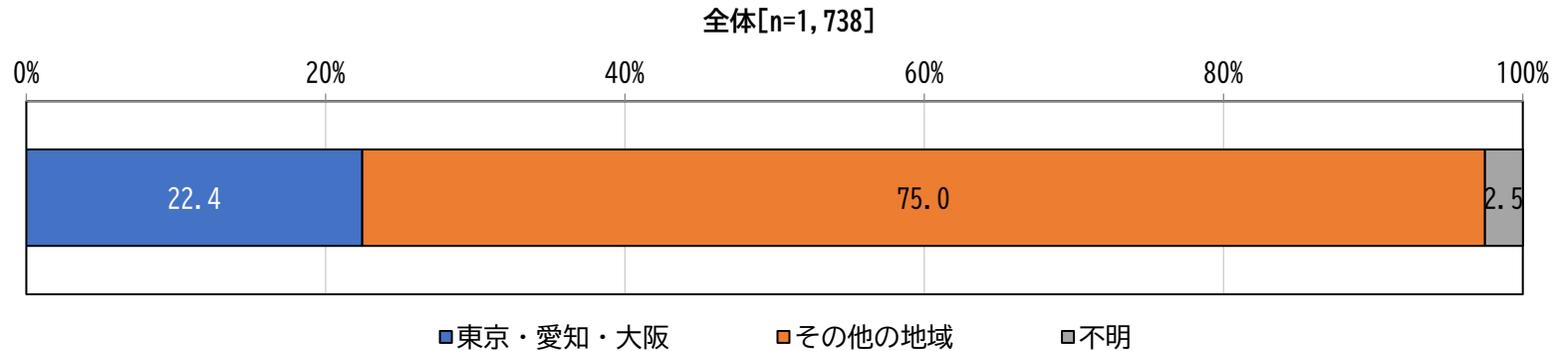
## Q1-4:所属企業の規模(従業員数)(単一回答/%)



・企業の規模(従業員数)としては「1人~2人」の回答が最も多い。  
 ・企業の規模(従業員数)としては100人以下の回答が72.7%となっている。

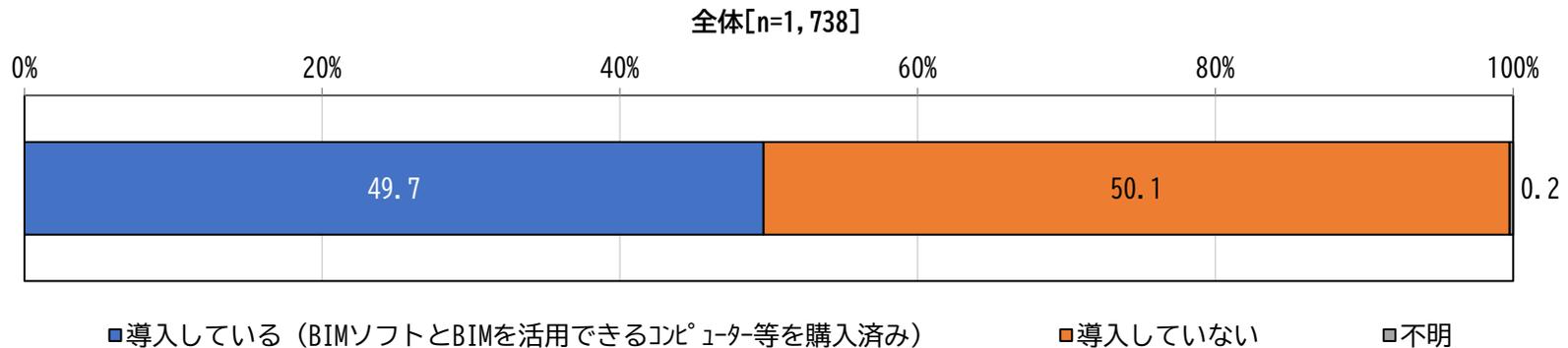


## Q2-3:所属部署の所在地(都道府県) (単一回答/%)



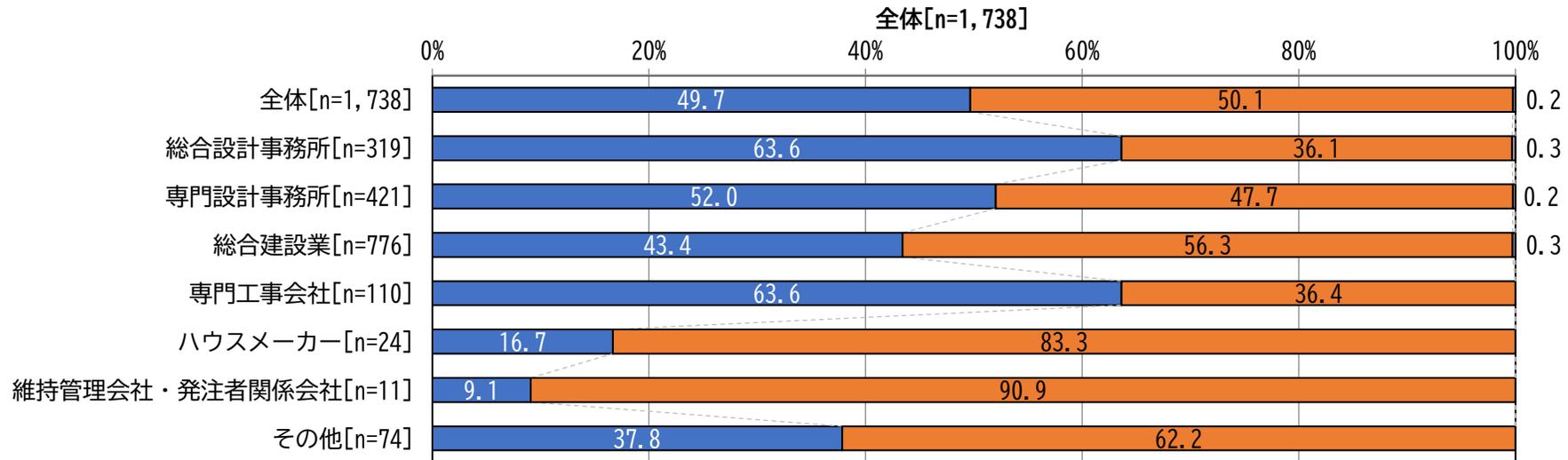
・所属部署の所在地としては東京・愛知・大阪が22.4%に対し、そのほかの地域が75.0%。

## Q3:所属する企業におけるBIMの導入状況 (単一回答/%)

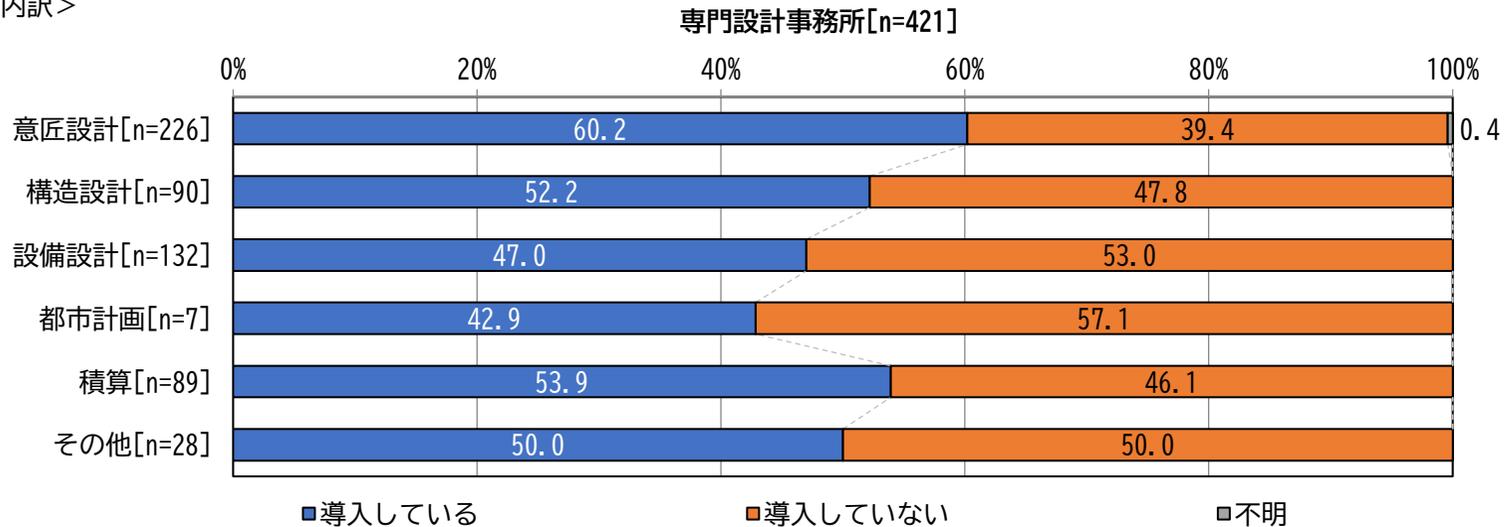


・BIMの導入状況としては「導入している」が49.7%に対し、「導入していない」が50.1%。

## クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×Q3 所属する企業(所属部署)におけるBIMの導入状況

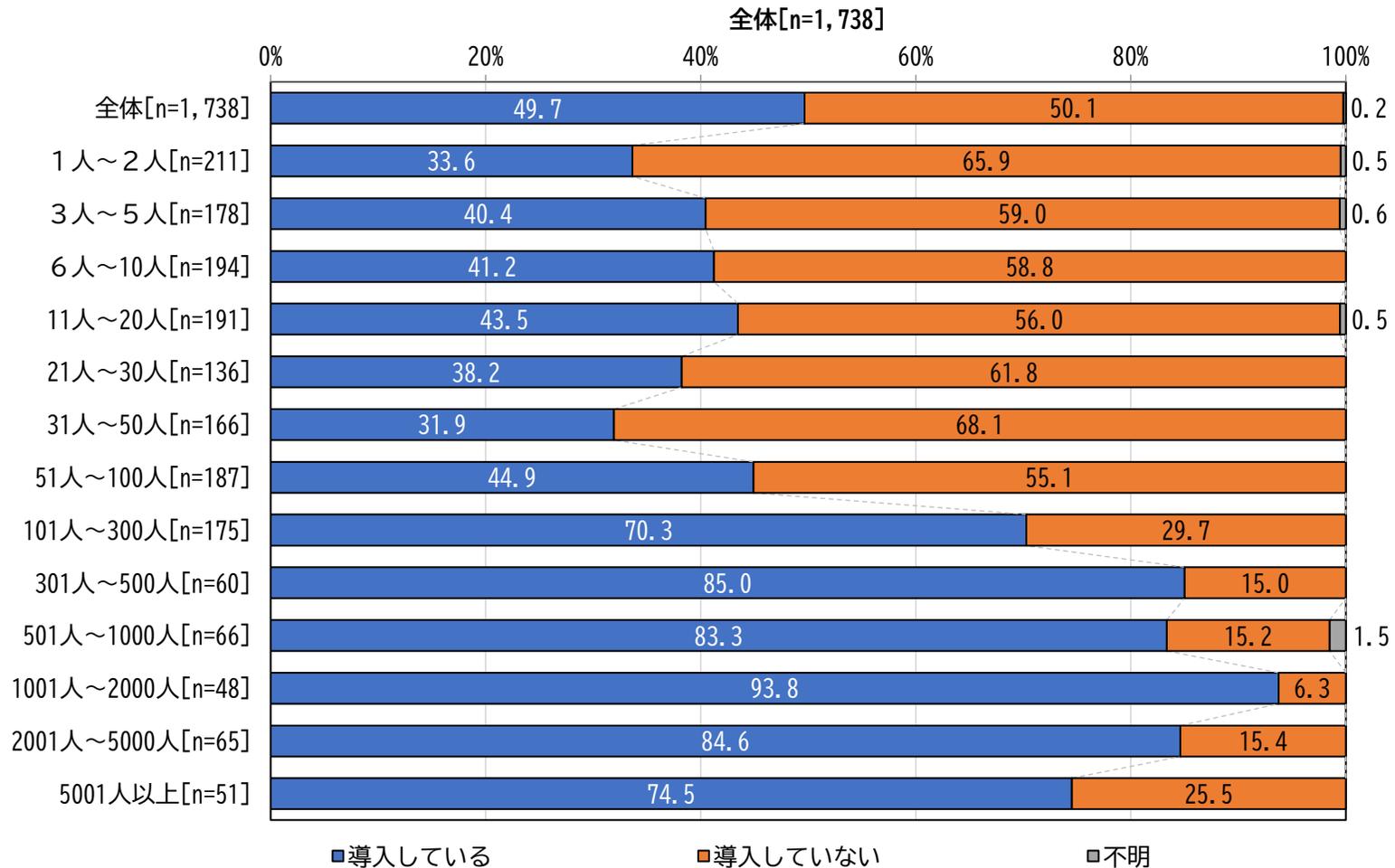


### <専門設計事務所の主な内訳>



※属性不明(大分類:3件、専門設計事務所:8件)については個別の集計は行っていない。(以降も同様)

## クロス集計:Q1-4 所属する企業の規模(従業員数)×Q3 所属する企業におけるBIMの導入状況



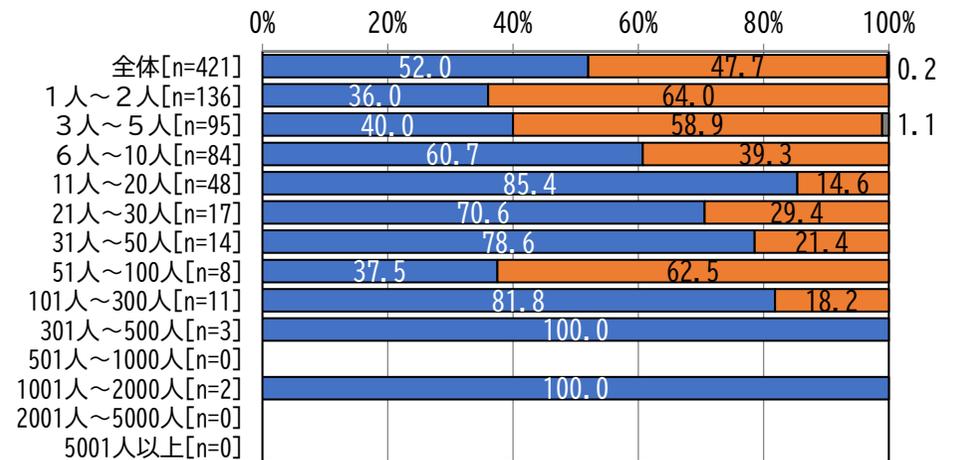
※規模不明10件については個別の集計は行っていない。

## クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類) × Q1-4 所属する企業の規模(従業員数) × Q3 所属する企業におけるBIMの導入状況

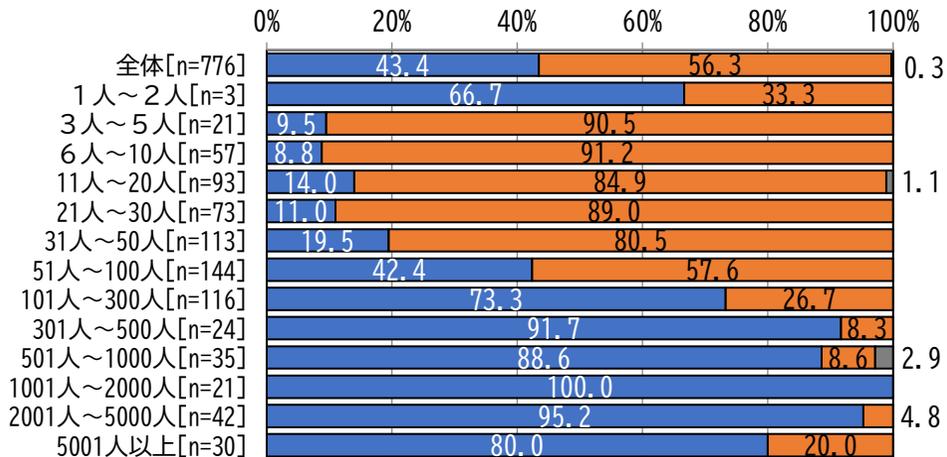
総合設計事務所[n=319]



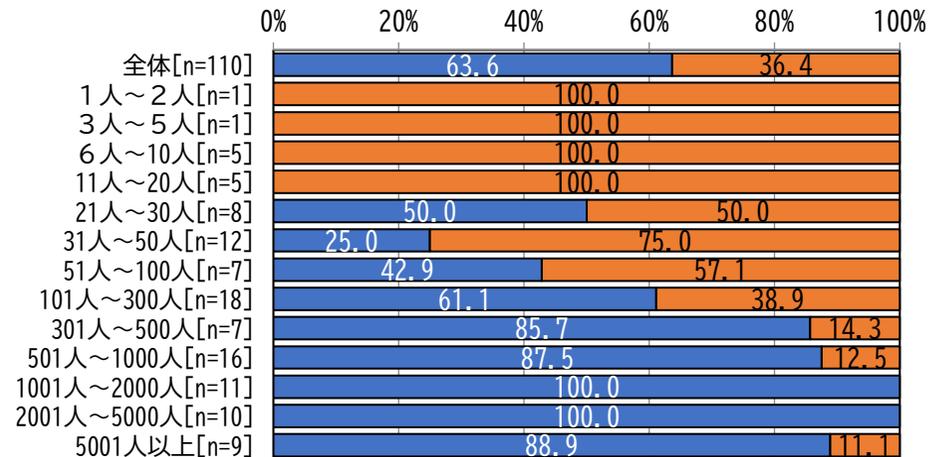
専門設計事務所[n=421]



総合建設業[n=776]



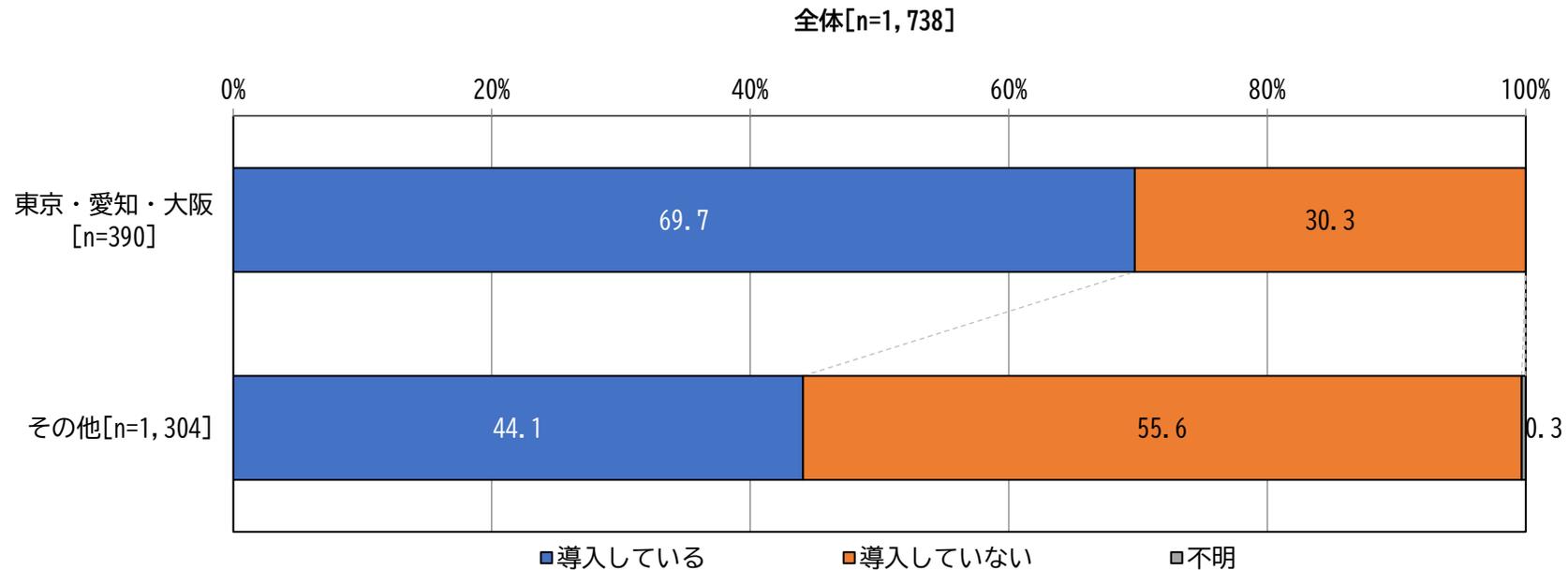
専門工事会社[n=110]



■導入している ■導入していない ■不明

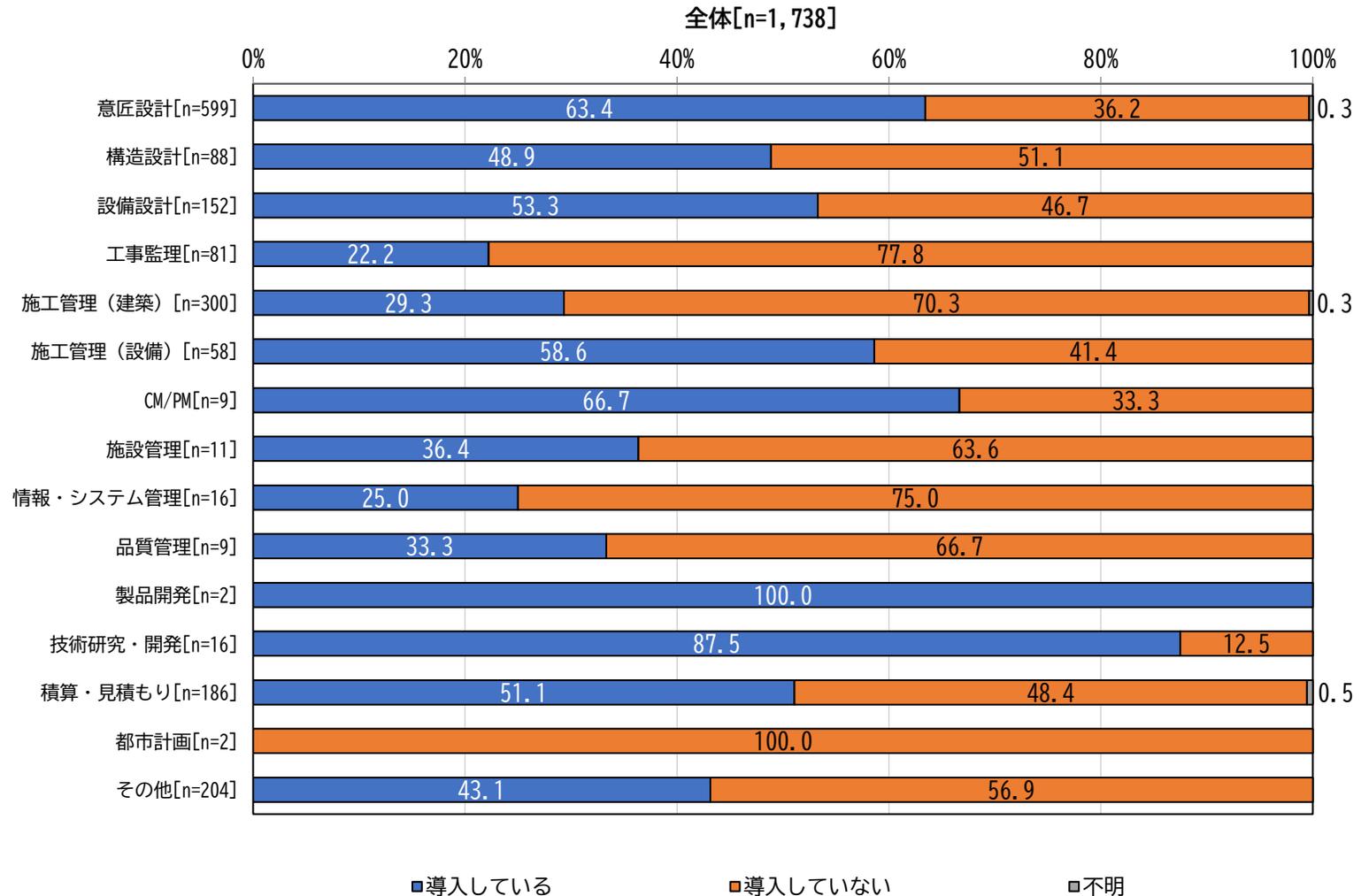
※「ハウスメーカー」「維持管理会社・発注者関係会社」「その他」、また専門設計事務所のうち「都市計画」「その他」については件数が少ないため個別の集計は行っていない。  
 ※規模不明については個別の集計は行っていない。

## クロス集計:Q2-3 所属部署の所在地(都道府県)×Q3 所属する企業(所属部署)におけるBIMの導入状況



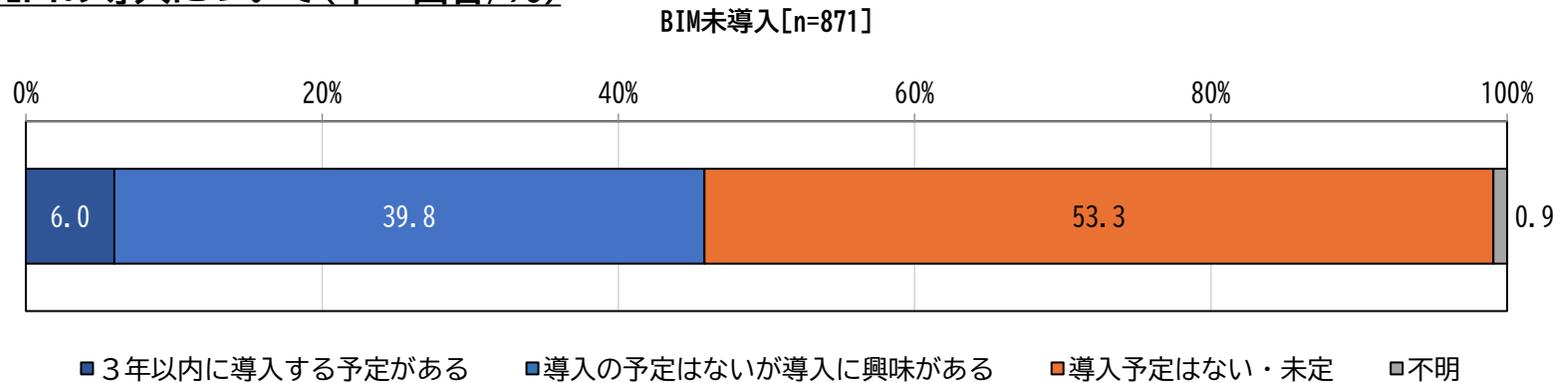
※所在地不明44件については個別の集計は行っていない。

## クロス集計: Q2-1 アンケート調査回答者の所属部署× Q3 所属する企業におけるBIMの導入状況



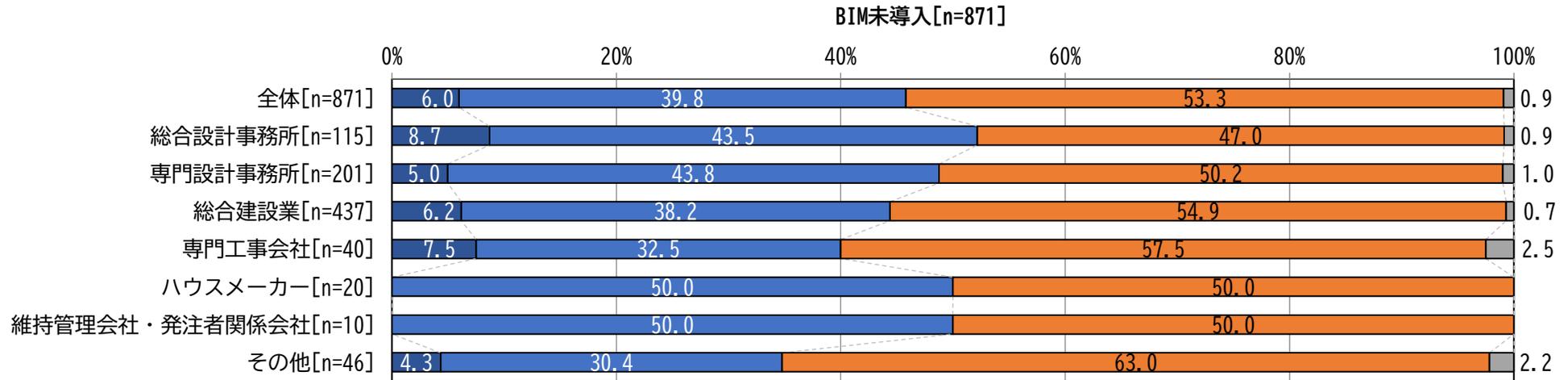
※部署不明5件については個別の集計は行っていない。

## Q II-1:今後のBIMの導入について(単一回答/%)

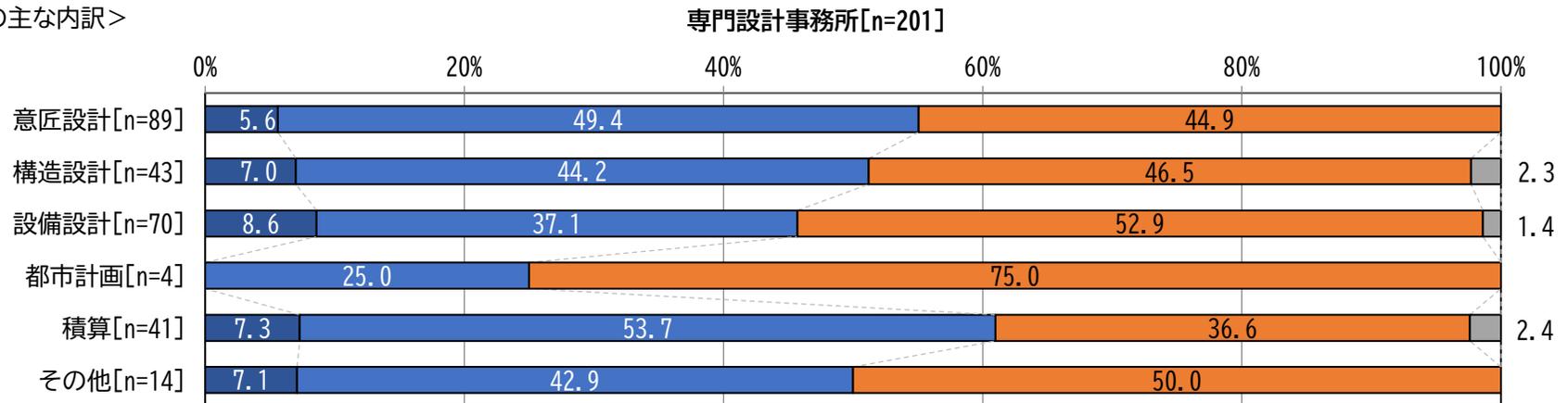


・今後のBIM導入の意向としては「導入の予定はない・未定」の回答が最も多い。

## クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×QII-1 今後のBIMの導入について



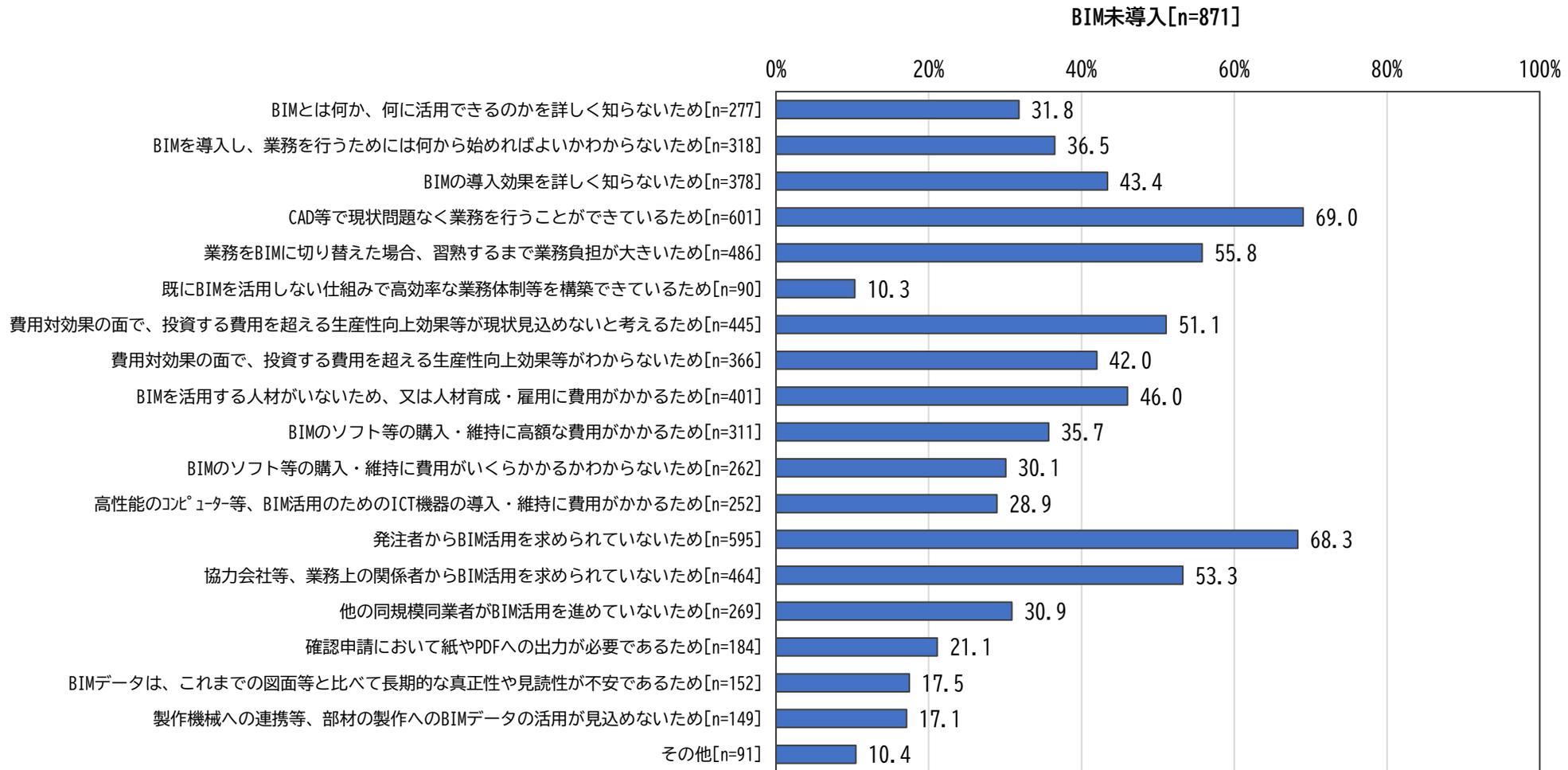
### <専門設計事務所の主な内訳>



■ 3年以内に導入する予定がある    ■ 導入の予定はないが導入に興味がある    ■ 導入予定はない・未定    ■ 不明

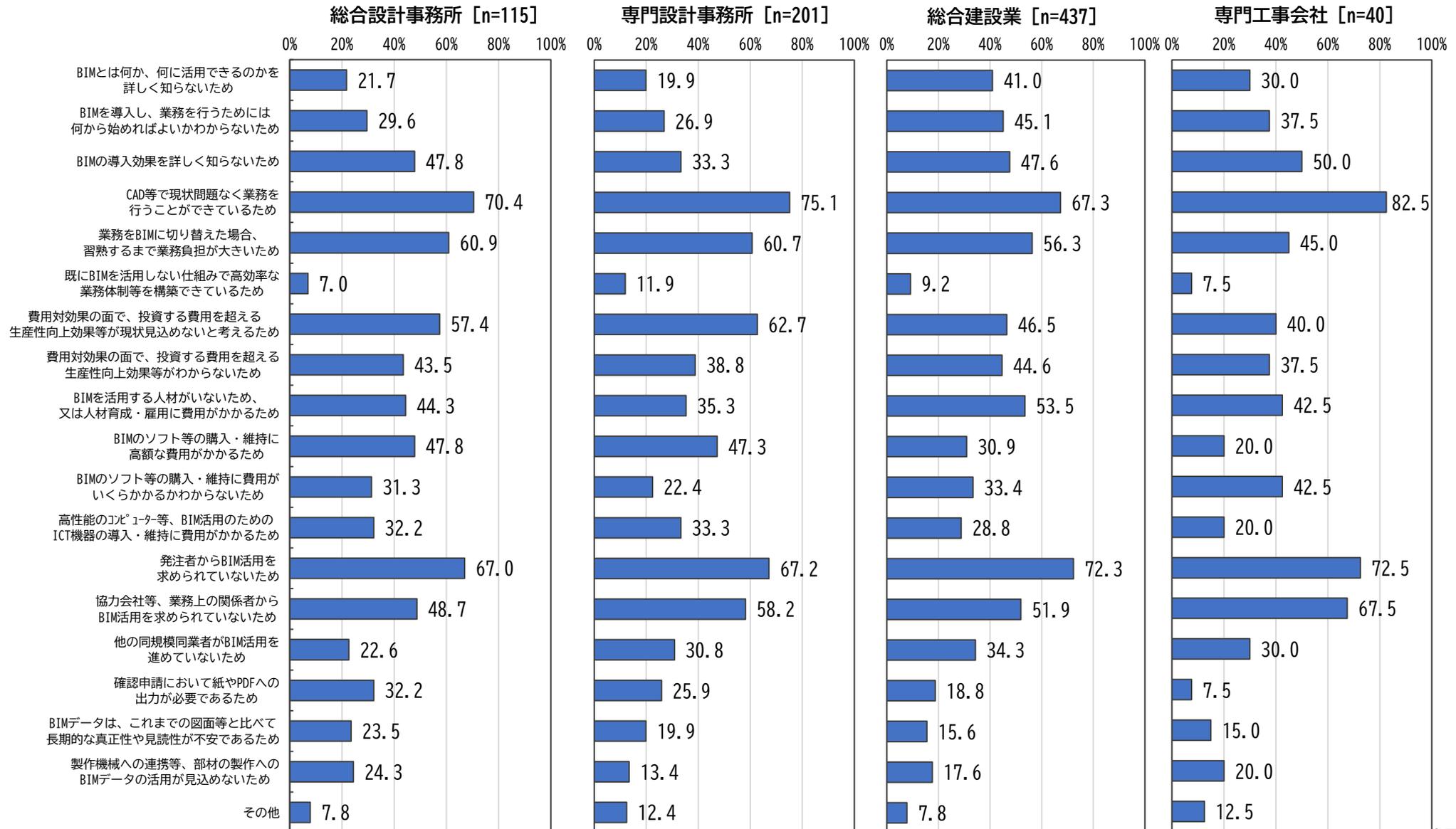
※属性不明(大分類:2件、専門設計事務所:14件)については個別の集計は行っていない。(以降も同様)

## QⅡ-2:BIMの導入に至らない理由(複数回答/%)



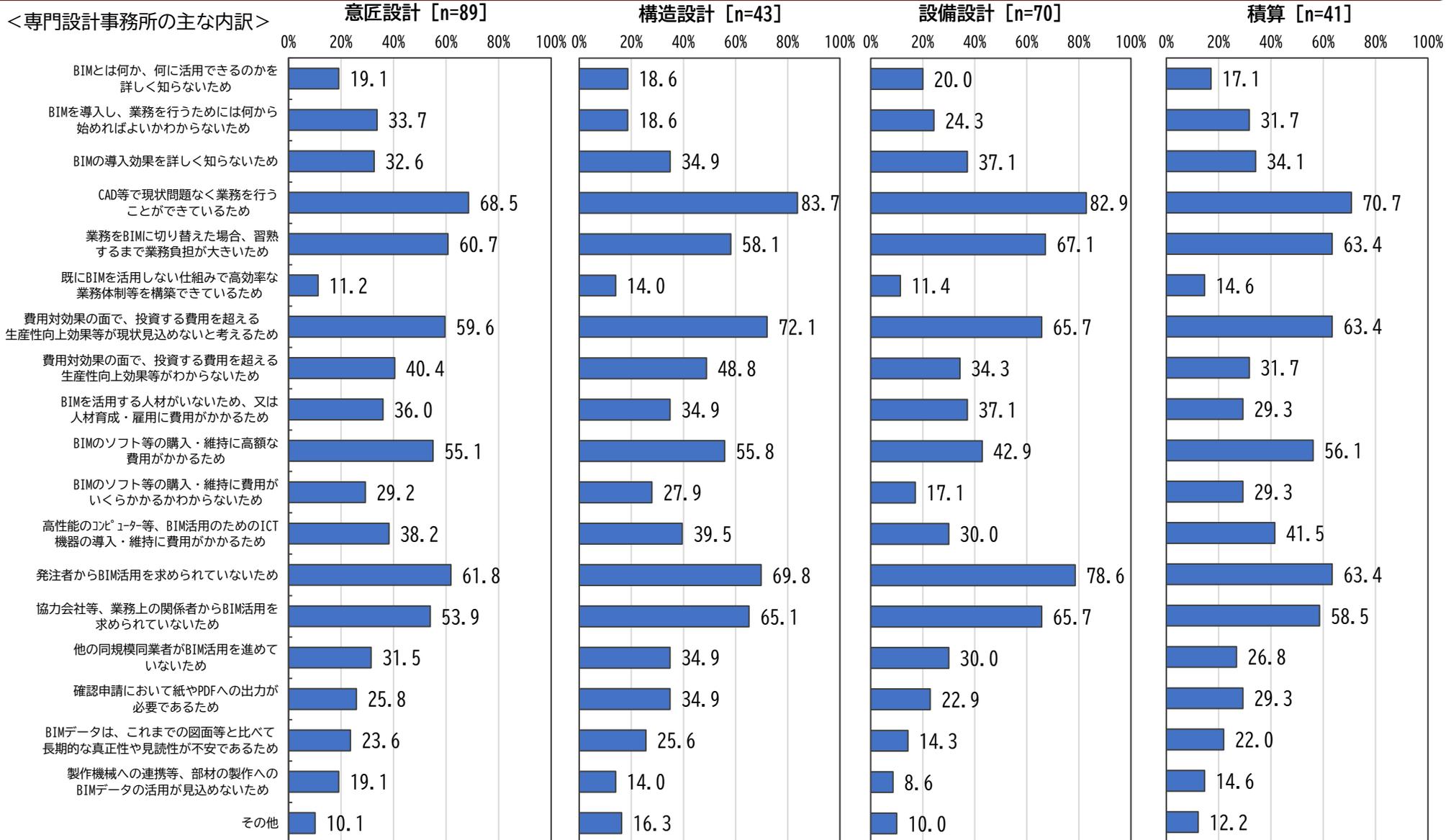
・ BIMの導入に至らない理由としては「CAD等で現状問題なく業務を行うことができているため」「発注者からBIM活用を求められていないため」の回答が最も多い。

## クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×QII-2 BIMの導入に至らない理由(%)



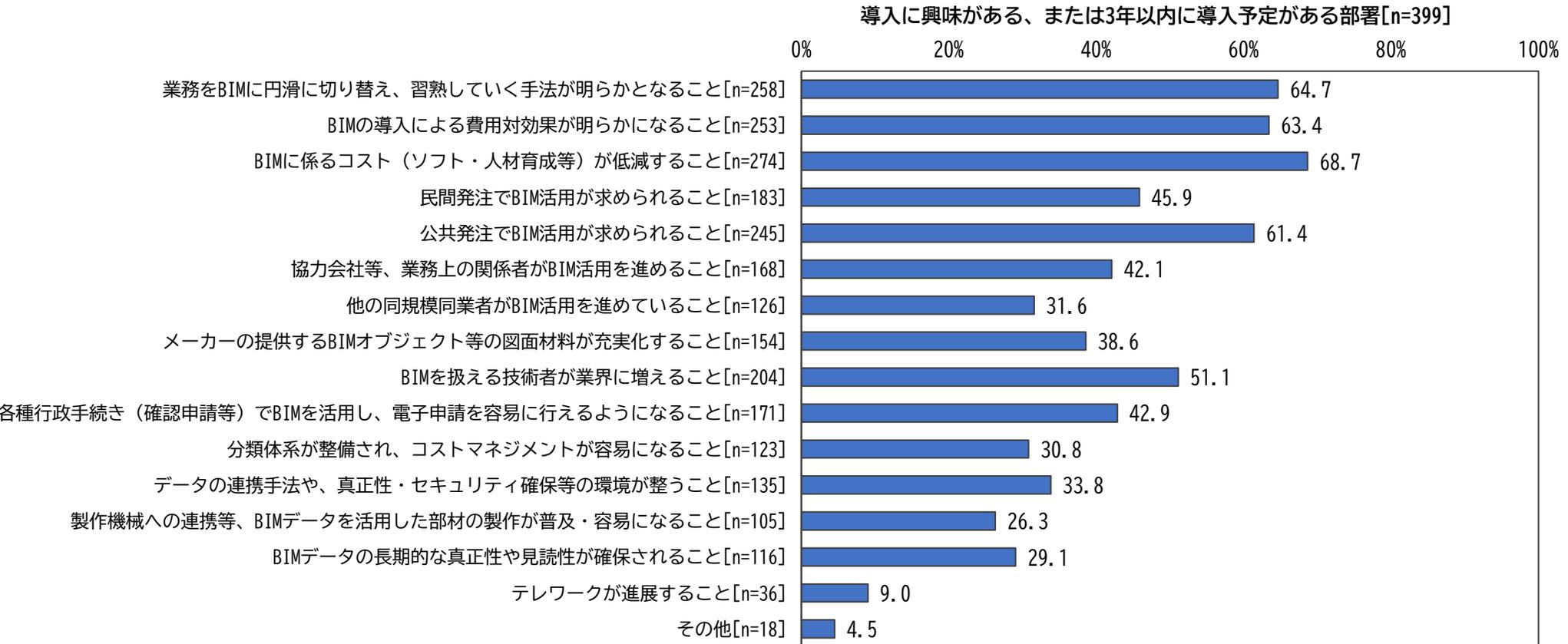
※「ハウスメーカー」「維持管理会社・発注者関係会社」「その他」については件数が少ないため個別の集計は行っていない。(以降も同様)

## クロス集計:Q1-2 企業の属性(専門設計事務所の専門分野)×QII-2 BIMの導入に至らない理由(%)



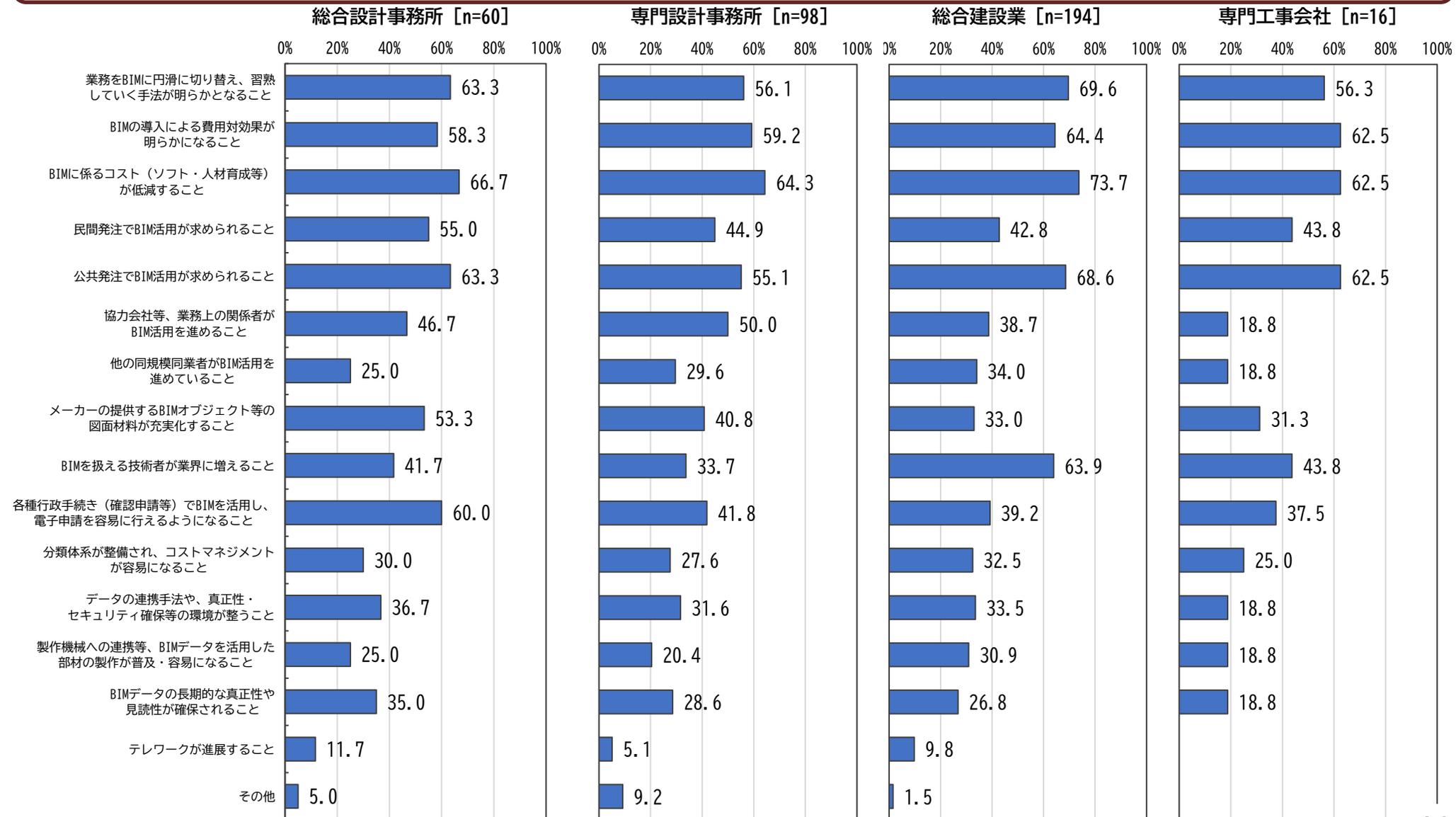
※専門設計事務所のうち「都市計画」「その他」については件数が少ないため個別の集計は行っていない。(以降も同様)

## QII-3: QII-1で「②導入の予定はないが導入に興味がある」「③3年以内に導入する予定がある」を選択した場合、今後BIMの導入を決断する契機として考えられるもの(複数回答/%)



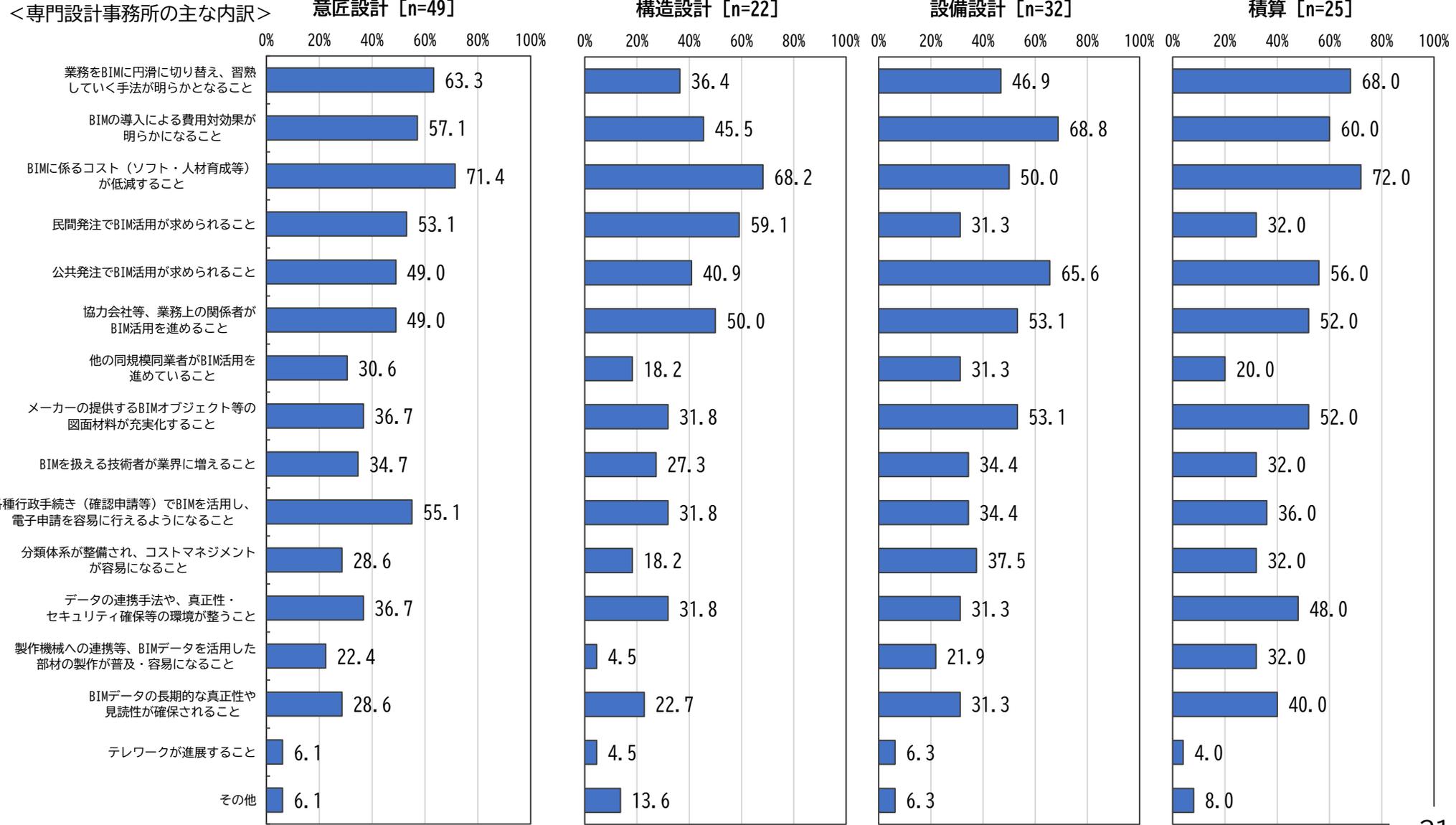
・導入に興味がある企業については、今後BIMの導入を決断する契機としては「BIMに係るコスト(ソフト・人材育成等)が低減すること」の回答が最も多い。

**クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×QII-3 QII-1で「②導入の予定はないが導入に興味がある」「③3年以内に導入する予定がある」を選択した場合、今後BIMの導入を決断する契機**

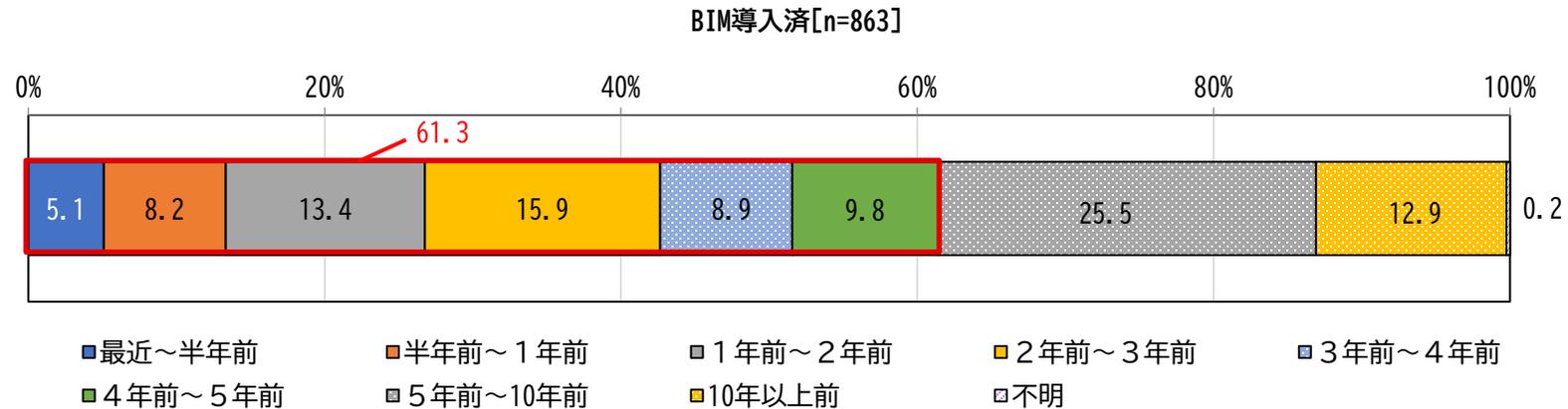


建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(R7年1月 国土交通省調べ)

**クロス集計: Q1-2 企業の属性(専門設計事務所の専門分野) × QII-3 QII-1で「②導入の予定はないが導入に興味がある」「③3年以内に導入する予定がある」を選択した場合、今後BIMの導入を決断する契機**

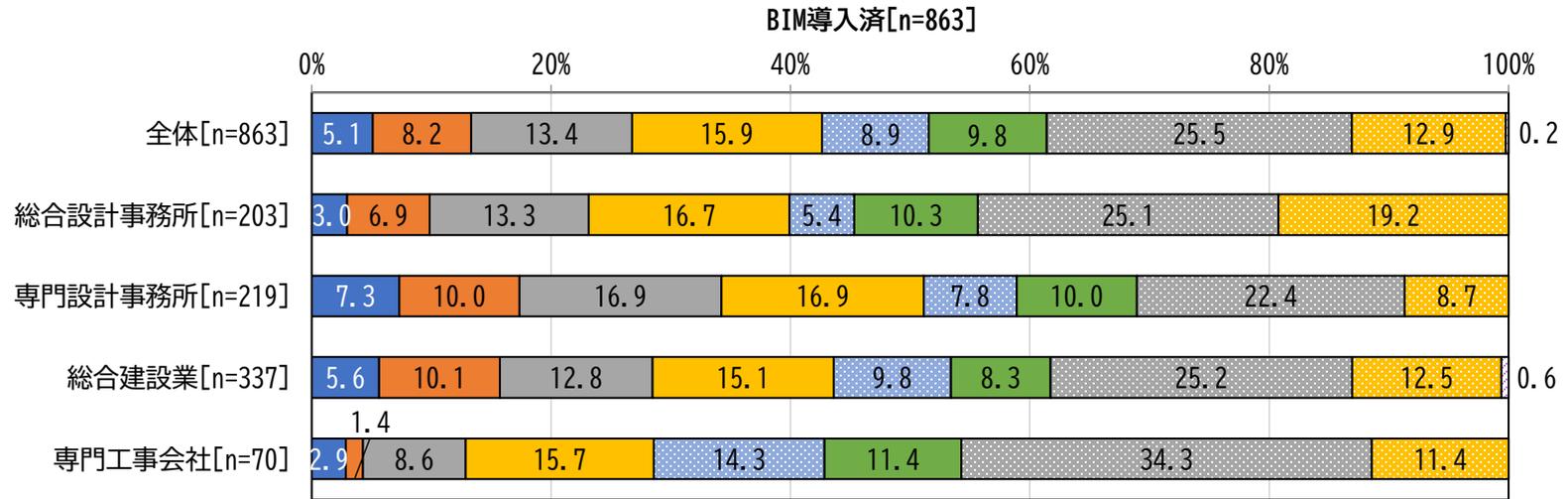


## Q4:所属部署でBIMを導入した時期(単一回答/%)

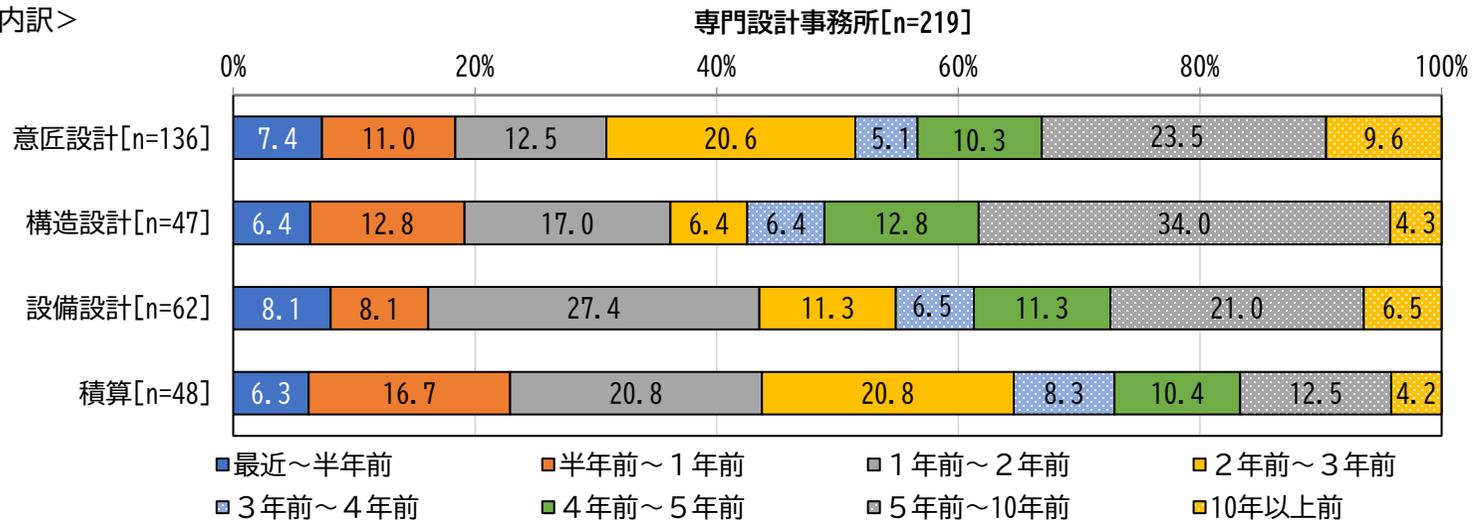


- ・BIMを導入した時期としては、「5年前～10年前」の回答が最も多い。
- ・BIMを導入した時期としては、最近～5年前の回答が61.3%となっている。

## クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×Q4 所属部署でBIMを導入した時期(%)



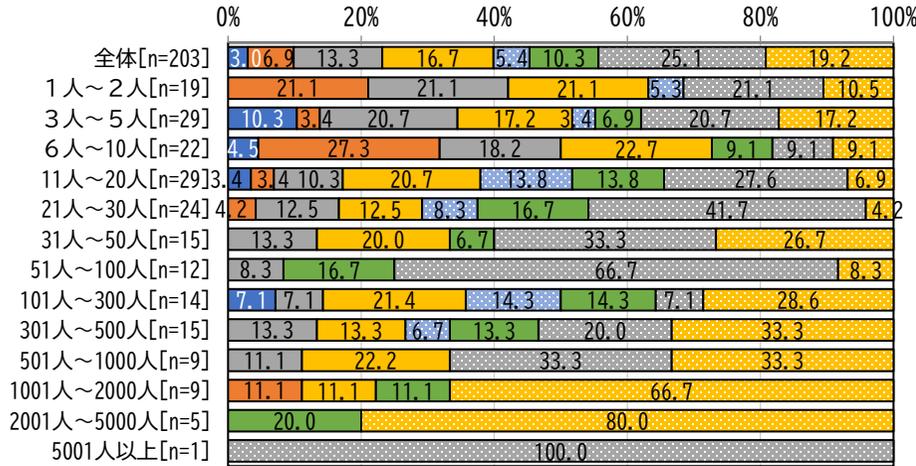
### <専門設計事務所の主な内訳>



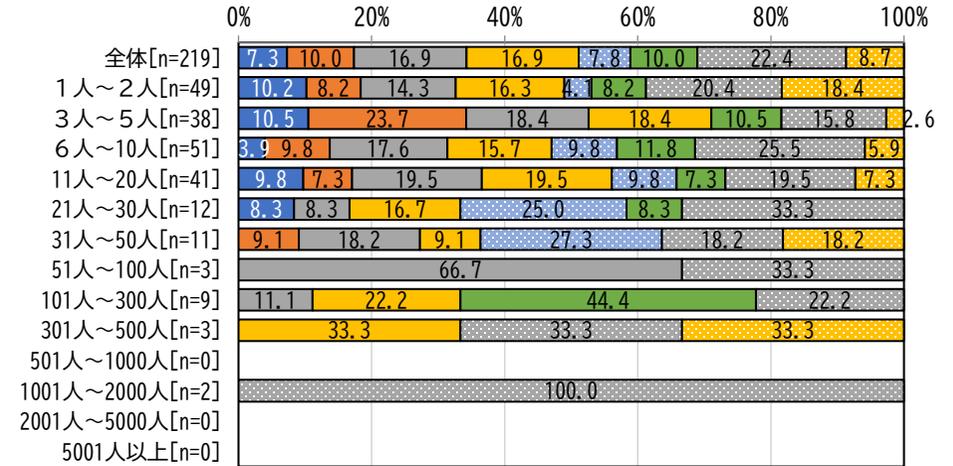
※「ハウスメーカー」「維持管理会社・発注者関係会社」「その他」、また専門設計事務所のうち「都市計画」「その他」については件数が少ないため個別の集計は行っていない。(以降も同様)  
 ※属性不明(大分類:1件、専門設計事務所:2件)については個別の集計は行っていない。(以降も同様)

## クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×Q1-4 所属する企業の規模(従業員数)×Q4所属部署でBIMを導入した時期(%)

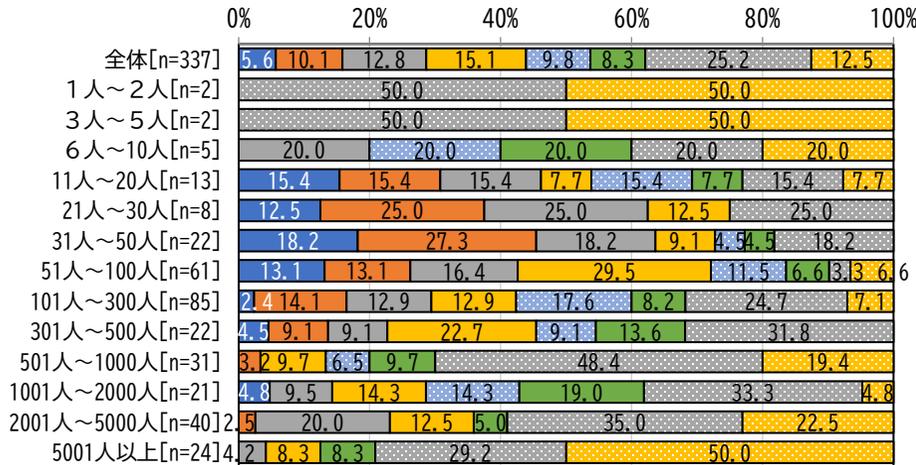
総合設計事務所[n=203]



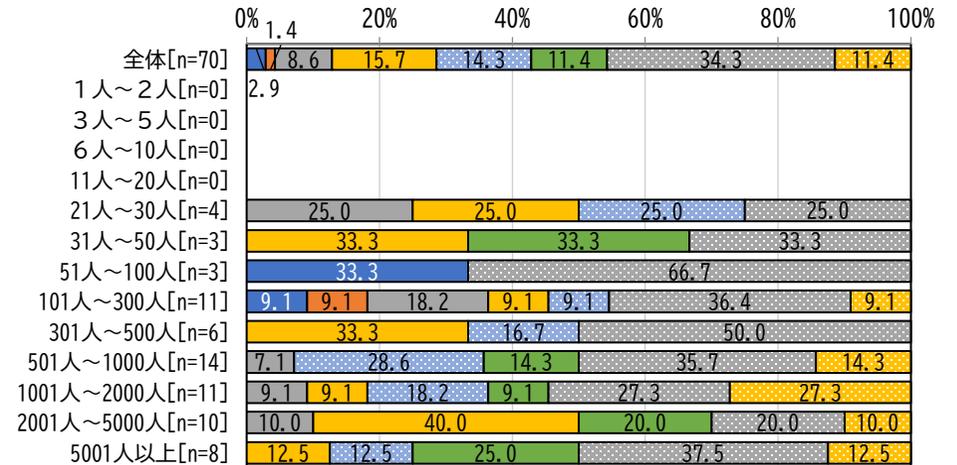
専門設計事務所[n=219]



総合建設業[n=337]



専門工務会社[n=70]

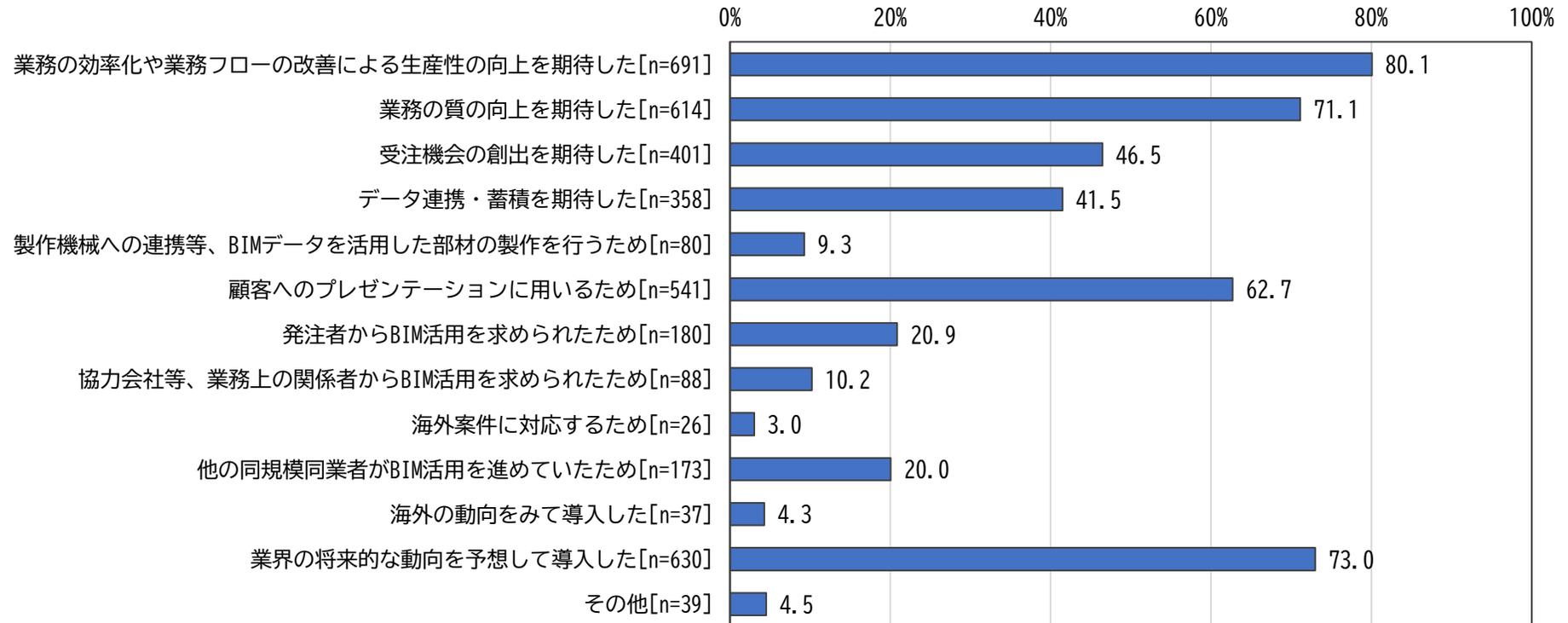


■最近～半年前 ■半年前～1年前 ■1年前～2年前 ■2年前～3年前  
 ■3年前～4年前 ■4年前～5年前 ■5年前～10年前 ■10年以上前

※規模不明については個別の集計は行っていない。

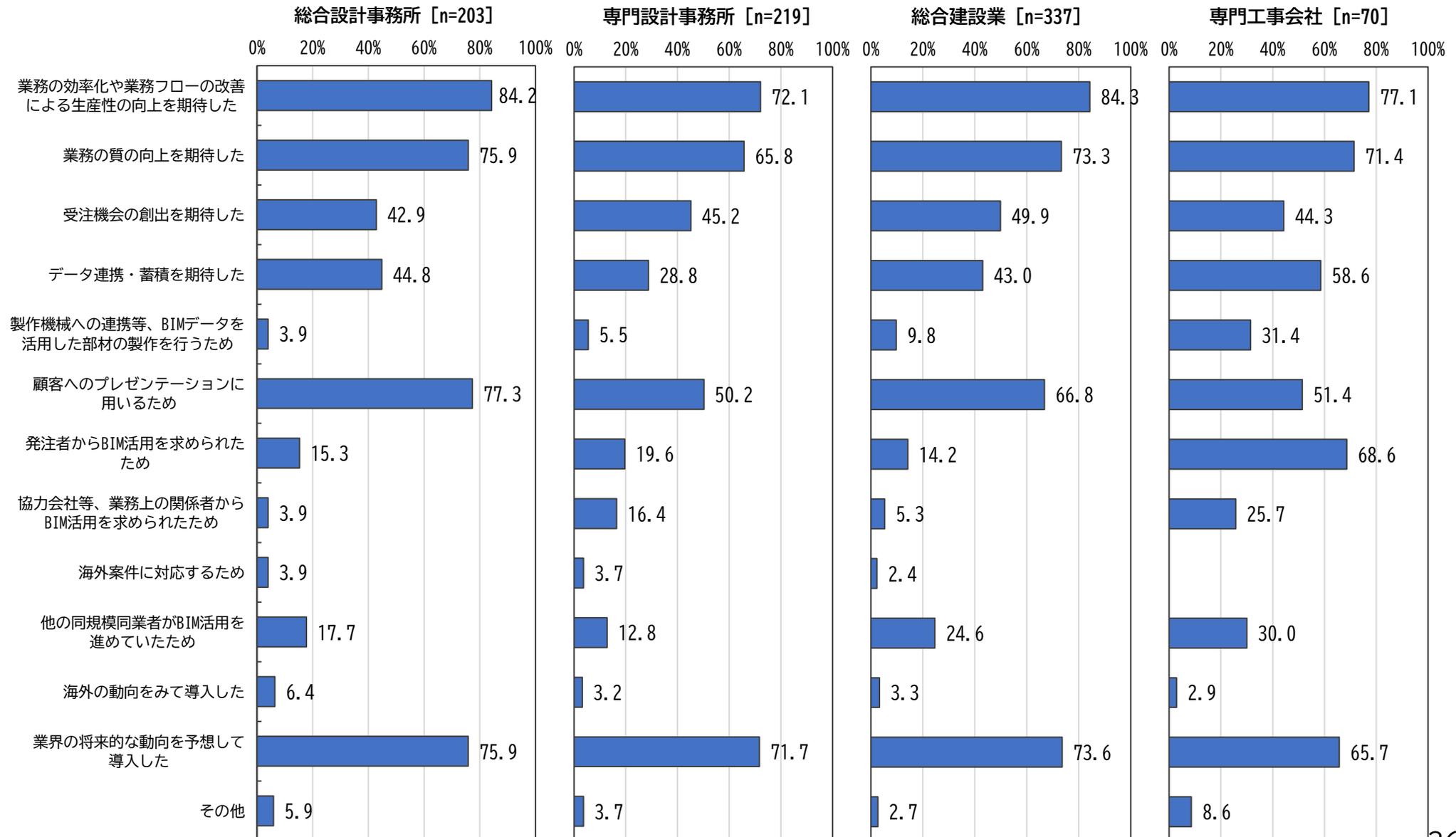
## Q5:所属部署でBIMを導入した背景やきっかけ(複数回答/%)

BIM導入済[n=863]

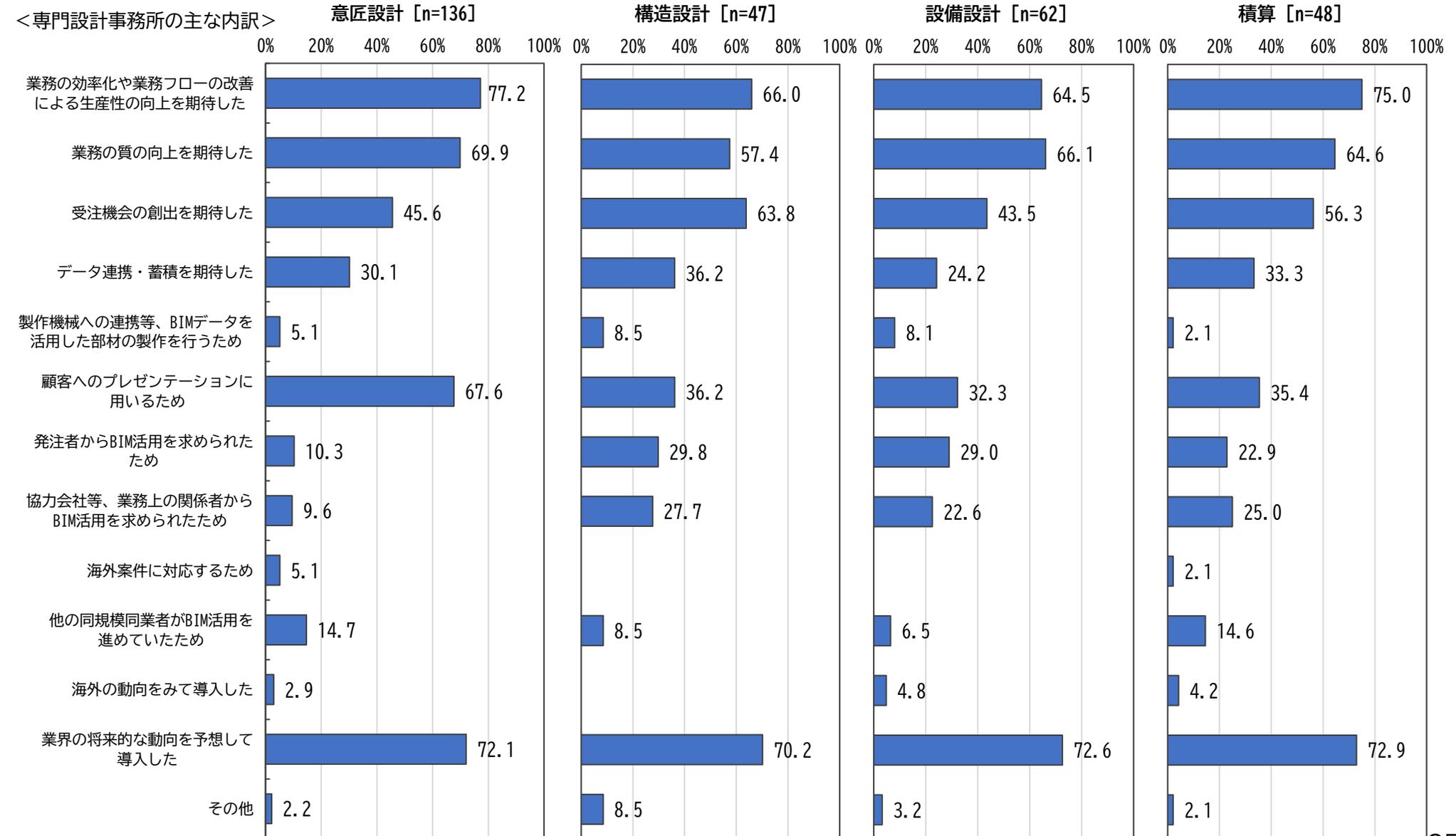


・BIMの導入の背景やきっかけとしては「業務の効率化や業務フローの改善による生産性の向上を期待した」の回答が最も多い。

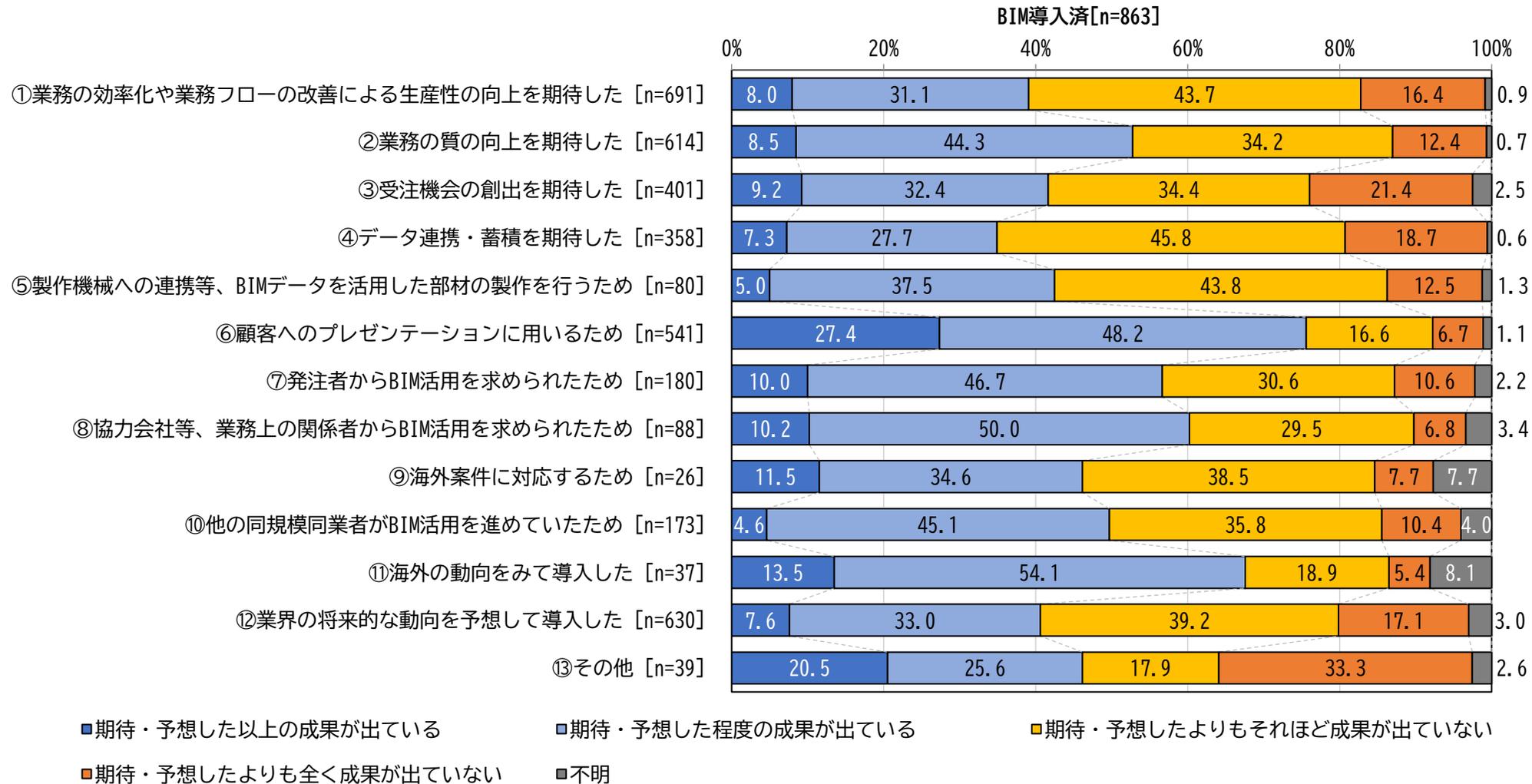
## クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×Q5 所属部署でBIMを導入した背景やきっかけ



## クロス集計:Q1-2 企業の属性(専門設計事務所の専門分野)×Q5 所属部署でBIMを導入した背景やきっかけ

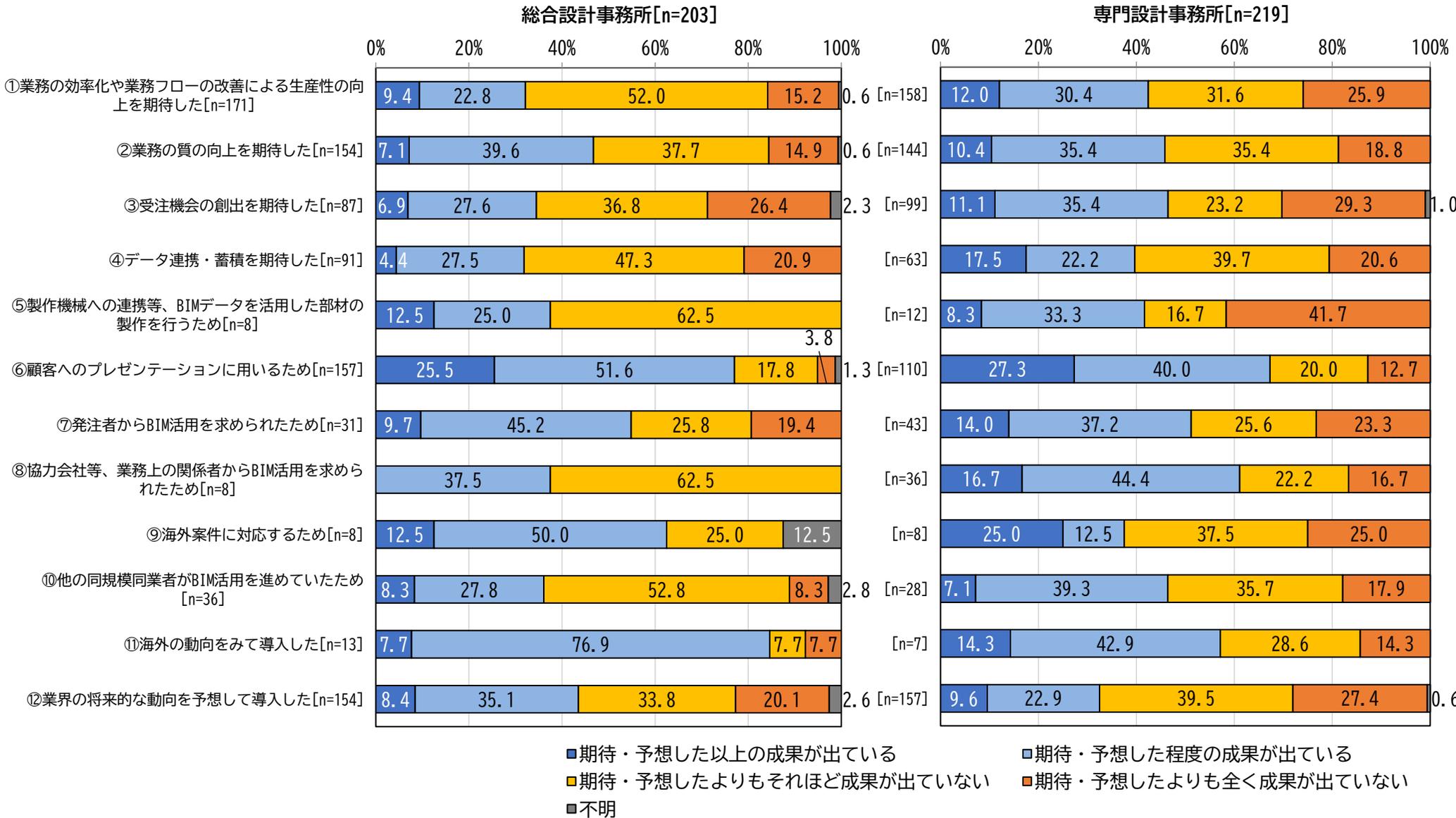


## Q6:現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価(複数回答/%)

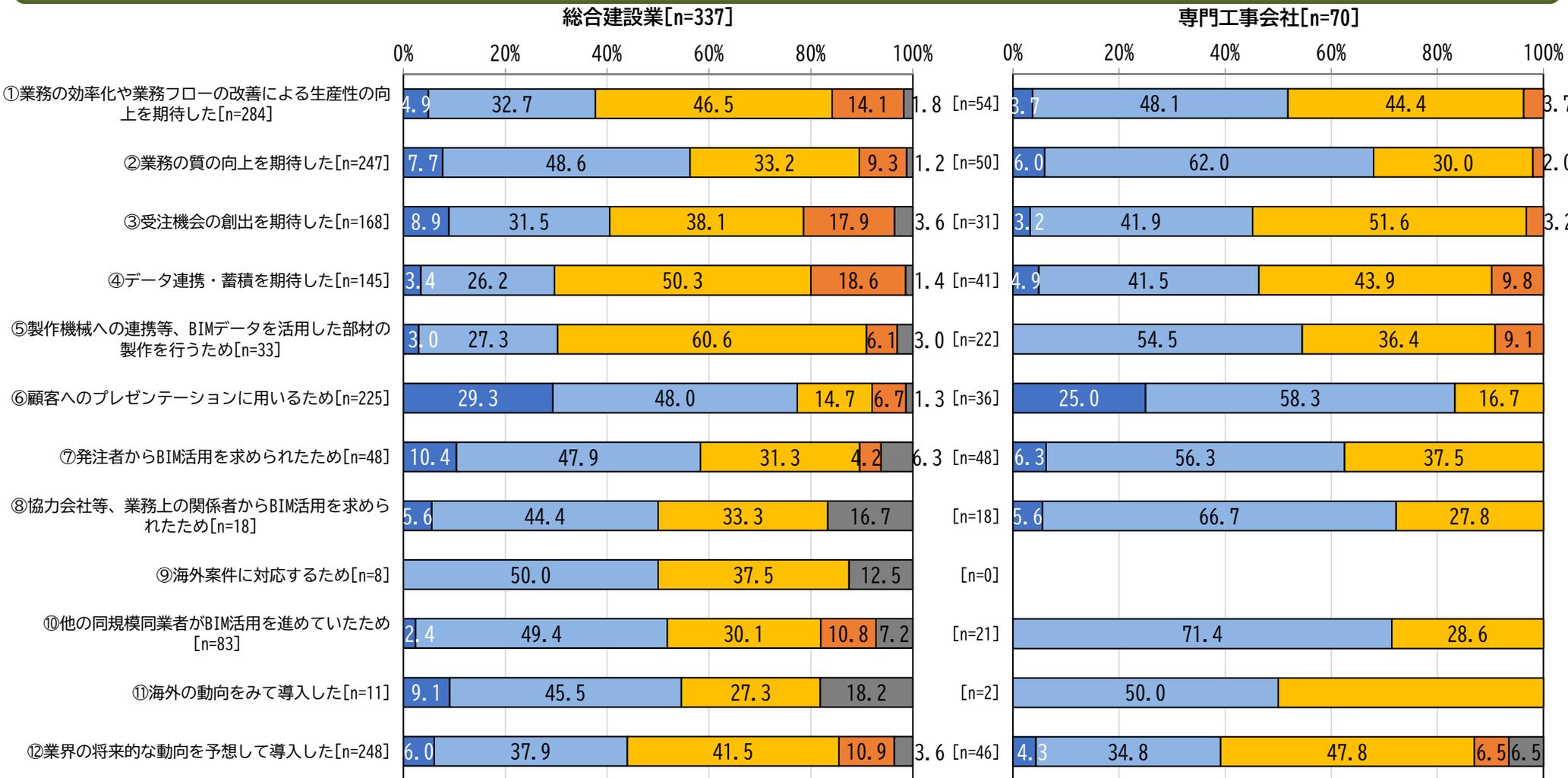


・現状の評価について期待・予想した程度、または期待・予想した以上の成果が出ていると回答する項目については、「⑥顧客へのプレゼンテーションに用いるため」が最も多い。

## クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×Q6 現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価



## クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)×Q6 現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価



■ 期待・予想した以上の成果が出ている      ■ 期待・予想した程度の成果が出ている  
■ 期待・予想したよりもそれほど成果が出ていない      ■ 期待・予想したよりも全く成果が出ていない  
■ 不明

# 集計結果(クロス集計・分野別) BIMを導入している企業

## クロス集計:Q1-2 企業の属性(専門設計事務所の専門分野) ×Q6 現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価

<専門設計事務所の主な内訳>

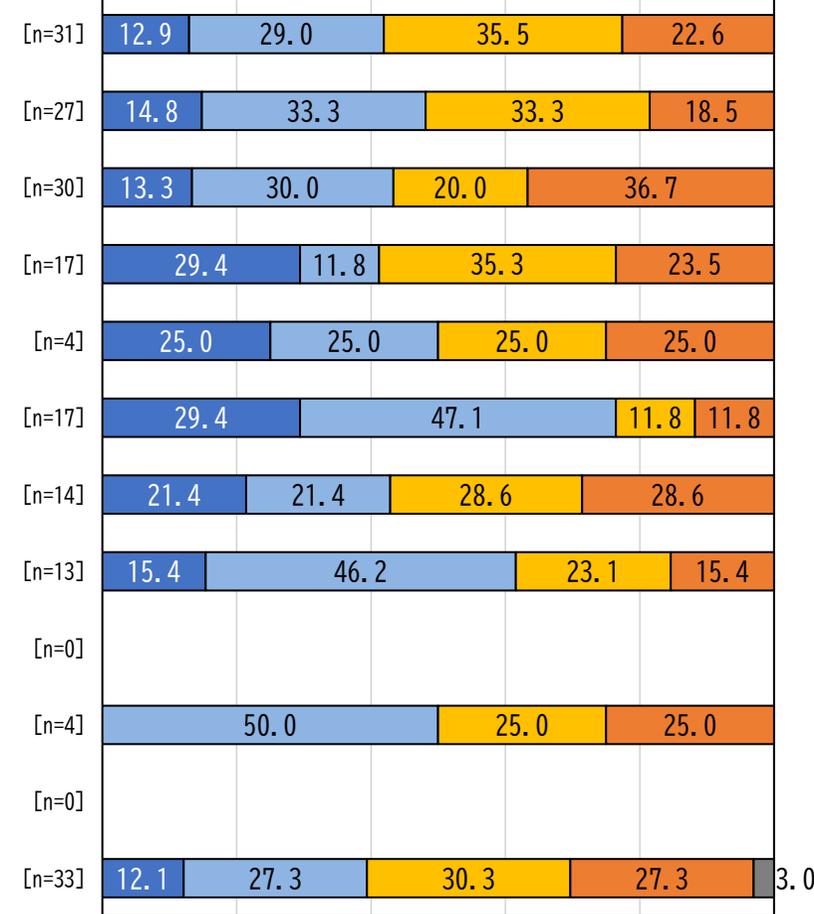
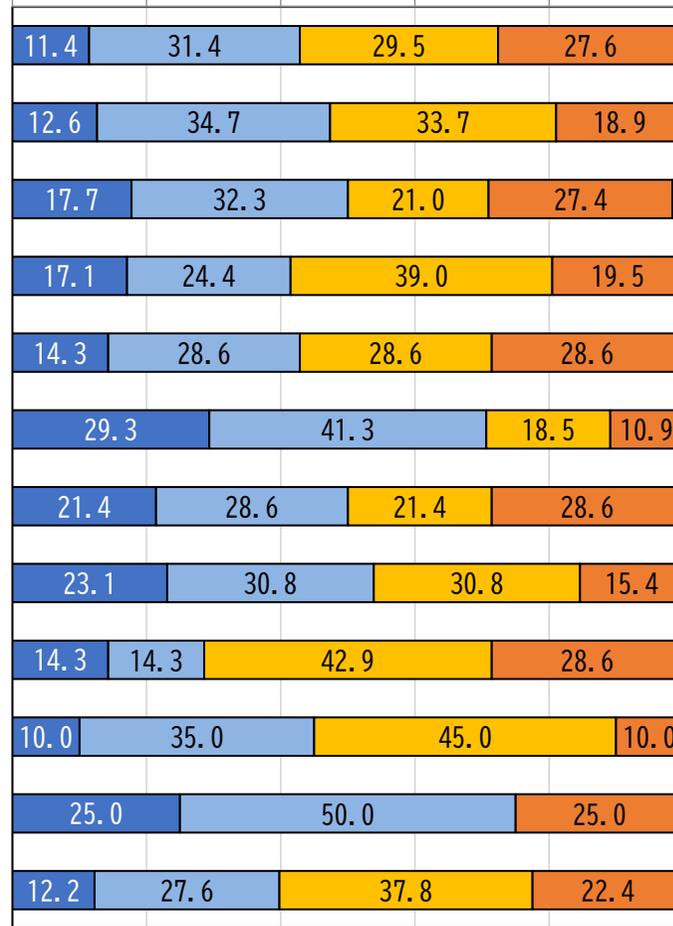
意匠設計[n=136]

構造設計[n=47]

0% 20% 40% 60% 80% 100%

0% 20% 40% 60% 80% 100%

- ①業務の効率化や業務フローの改善による生産性の向上を期待した[n=105]
- ②業務の質の向上を期待した[n=95]
- ③受注機会の創出を期待した[n=62]
- ④データ連携・蓄積を期待した[n=41]
- ⑤製作機械への連携等、BIMデータを活用した部材の製作を行うため[n=7]
- ⑥顧客へのプレゼンテーションに用いるため[n=92]
- ⑦発注者からBIM活用を求められたため[n=14]
- ⑧協力会社等、業務上の関係者からBIM活用を求められたため[n=13]
- ⑨海外案件に対応するため[n=7]
- ⑩他の同規模同業者がBIM活用を進めていたため[n=20]
- ⑪海外の動向をみて導入した[n=4]
- ⑫業界の将来的な動向を予想して導入した[n=98]

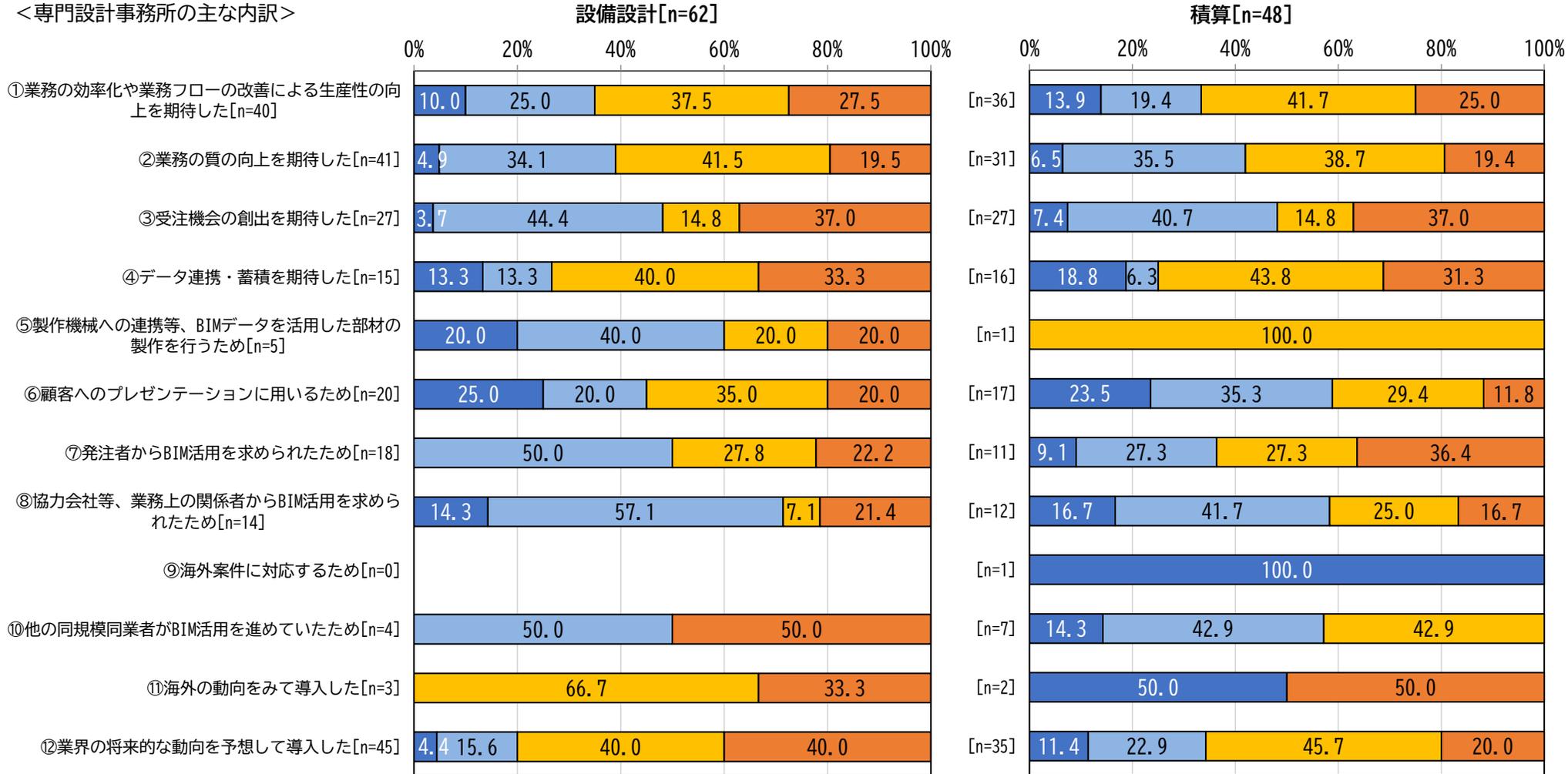


- 期待・予想した以上の成果が出ている
- 期待・予想した程度の成果が出ている
- 期待・予想したよりもそれほど成果が出ていない
- 期待・予想したよりも全く成果が出ていない
- 不明

# 集計結果(クロス集計・分野別) BIMを導入している企業

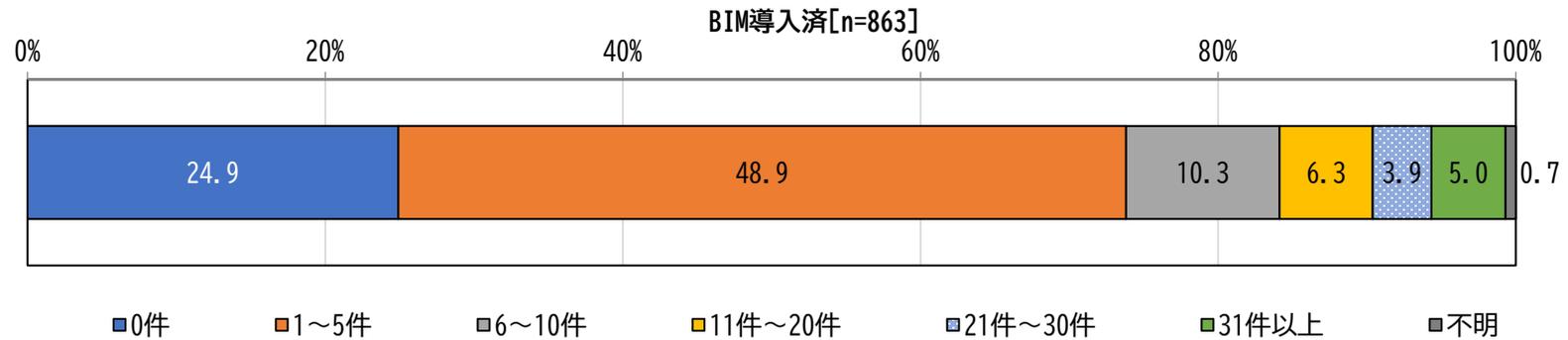
## クロス集計:Q1-2 企業の属性(専門設計事務所の専門分野) ×Q6 現時点の所属部署でのBIMの活用の成果に係る評価

<専門設計事務所の主な内訳>



■期待・予想した以上の成果が出ている     
 ■期待・予想した程度の成果が出ている  
■期待・予想したよりそれほど成果が出ていない     
 ■期待・予想したよりそれほど成果が出ていない  
■不明

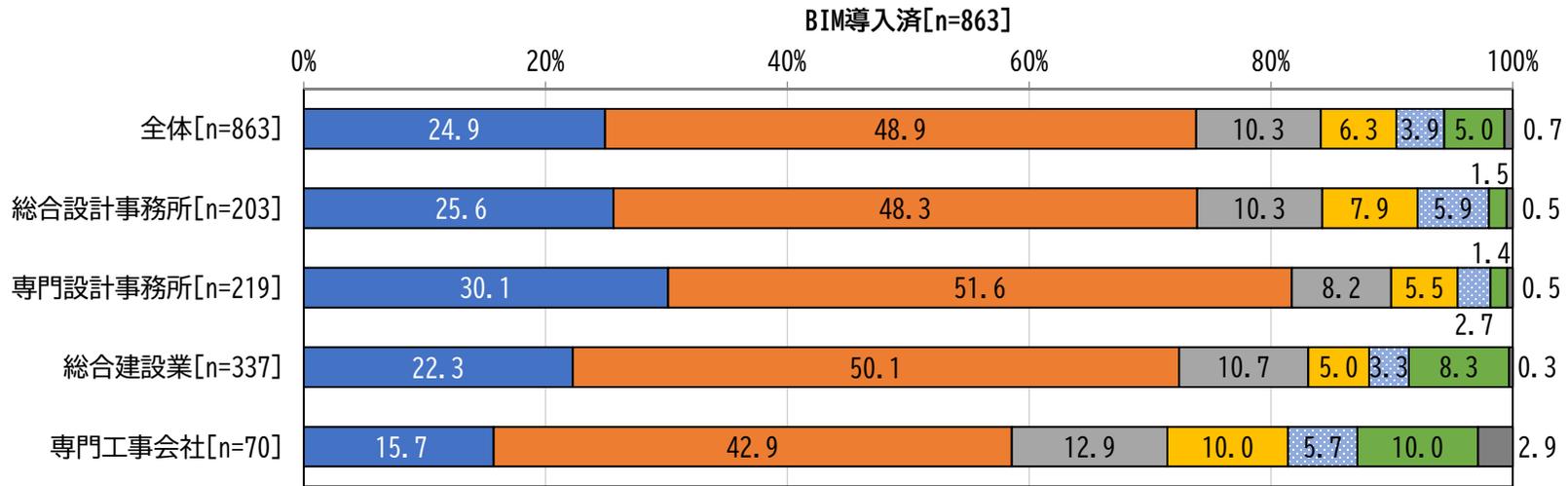
[A]Q11-1/[B]Q7-1:所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の数(単一回答/%)



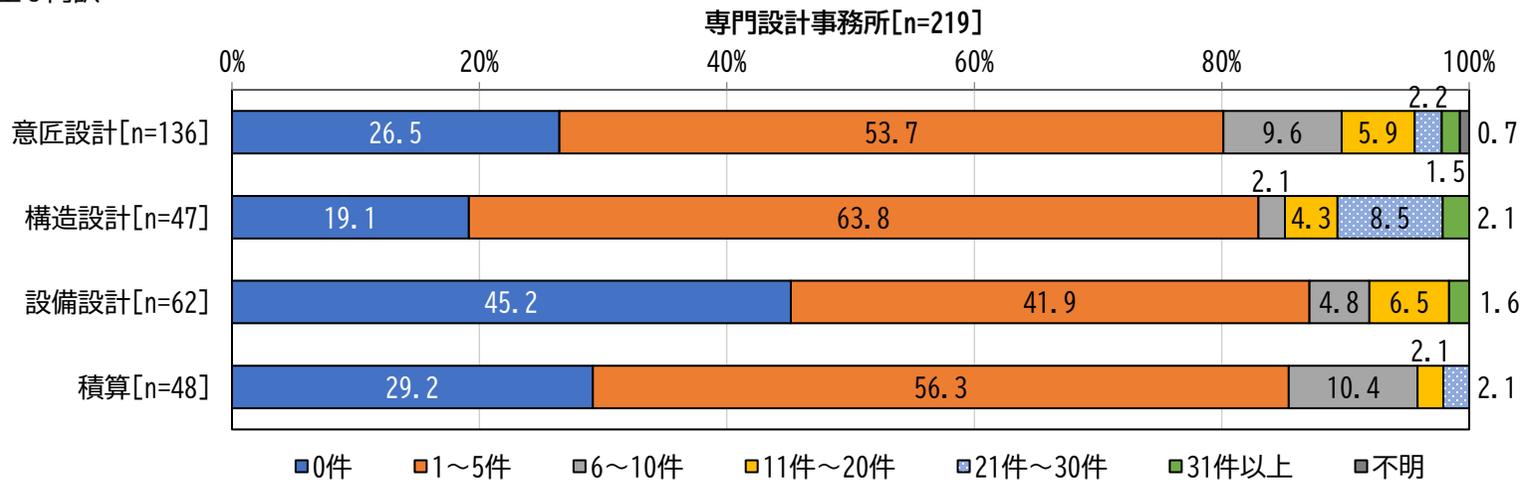
・所属部署での過去1年のBIM活用案件の数としては「1~5件」の回答が最も多い。

クロス集計: Q1-1,Q1-2 企業の属性

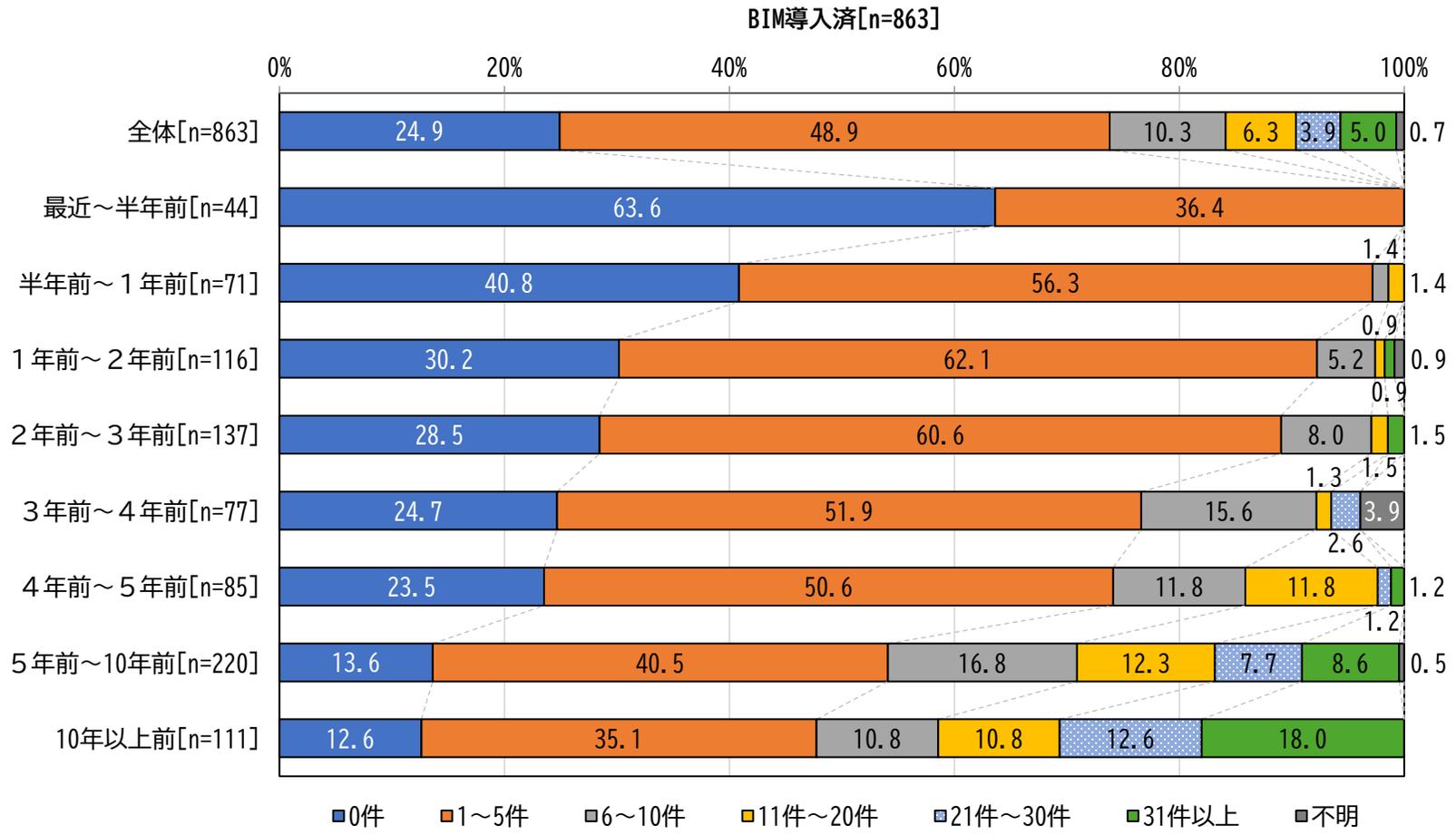
× [A]Q11-1/[B]Q7-1:所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の数



<専門設計事務所の主な内訳>

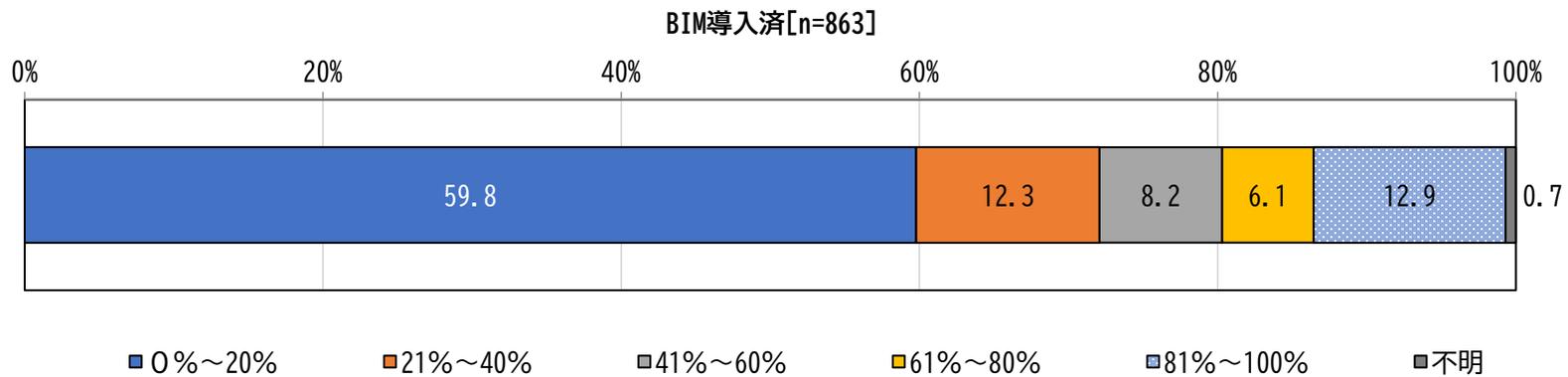


クロス集計: Q4 所属部署でBIMを導入した時期  
 × [A]Q11-1/[B]Q7-1:所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の数



※時期不明2件については個別の集計は行っていない。(以降も同様)

[A]Q11-2 / [B]Q7-2:所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の割合(単一回答/%)



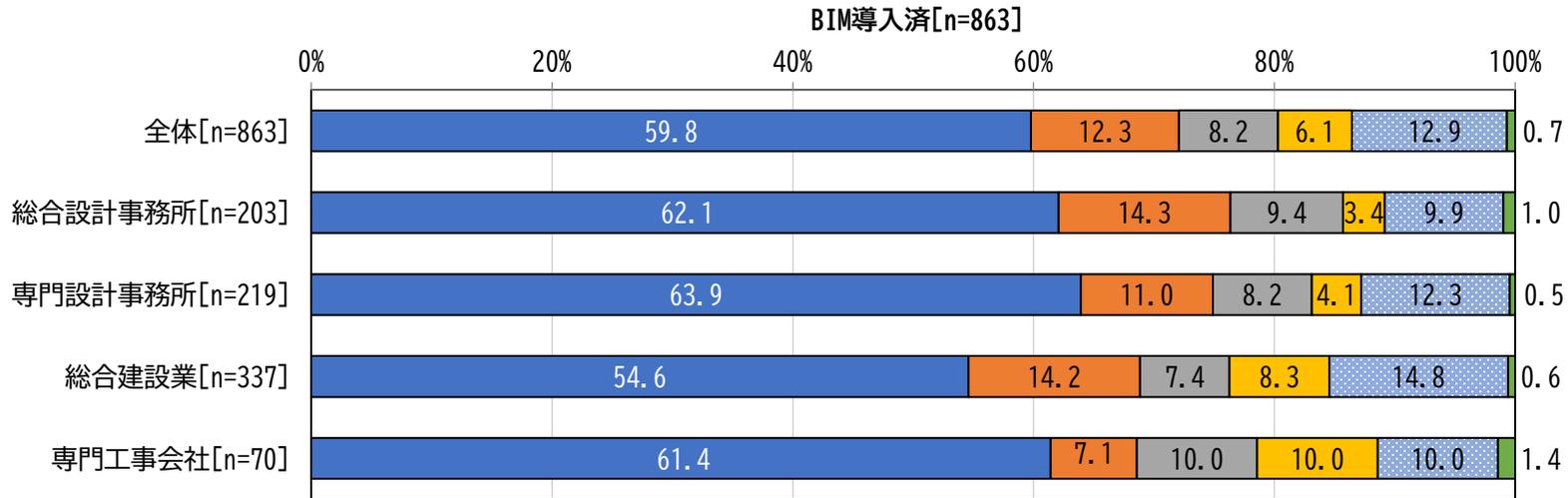
・所属部署での過去1年のBIM活用案件の割合としては「0%~20%」の回答が最も多い。

# 集計結果(クロス集計・分野別) BIMを導入している企業

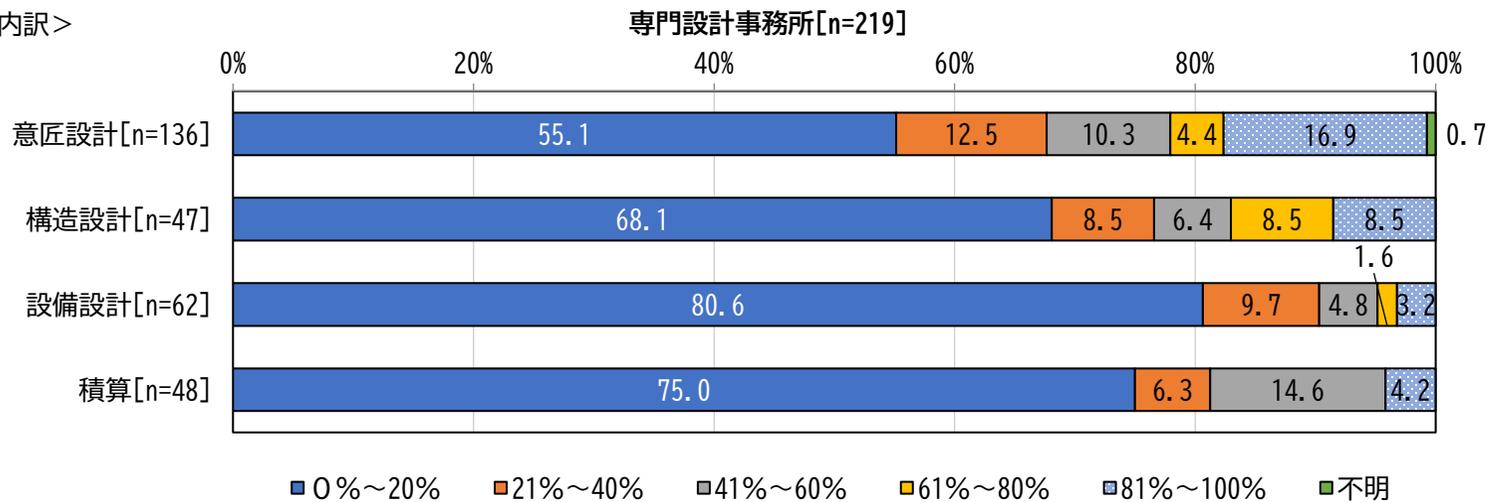
建築BIM推進会議 設計・施工等の13団体へのアンケート(R7年1月 国土交通省調べ)

クロス集計:Q1-1 企業の属性(大分類)

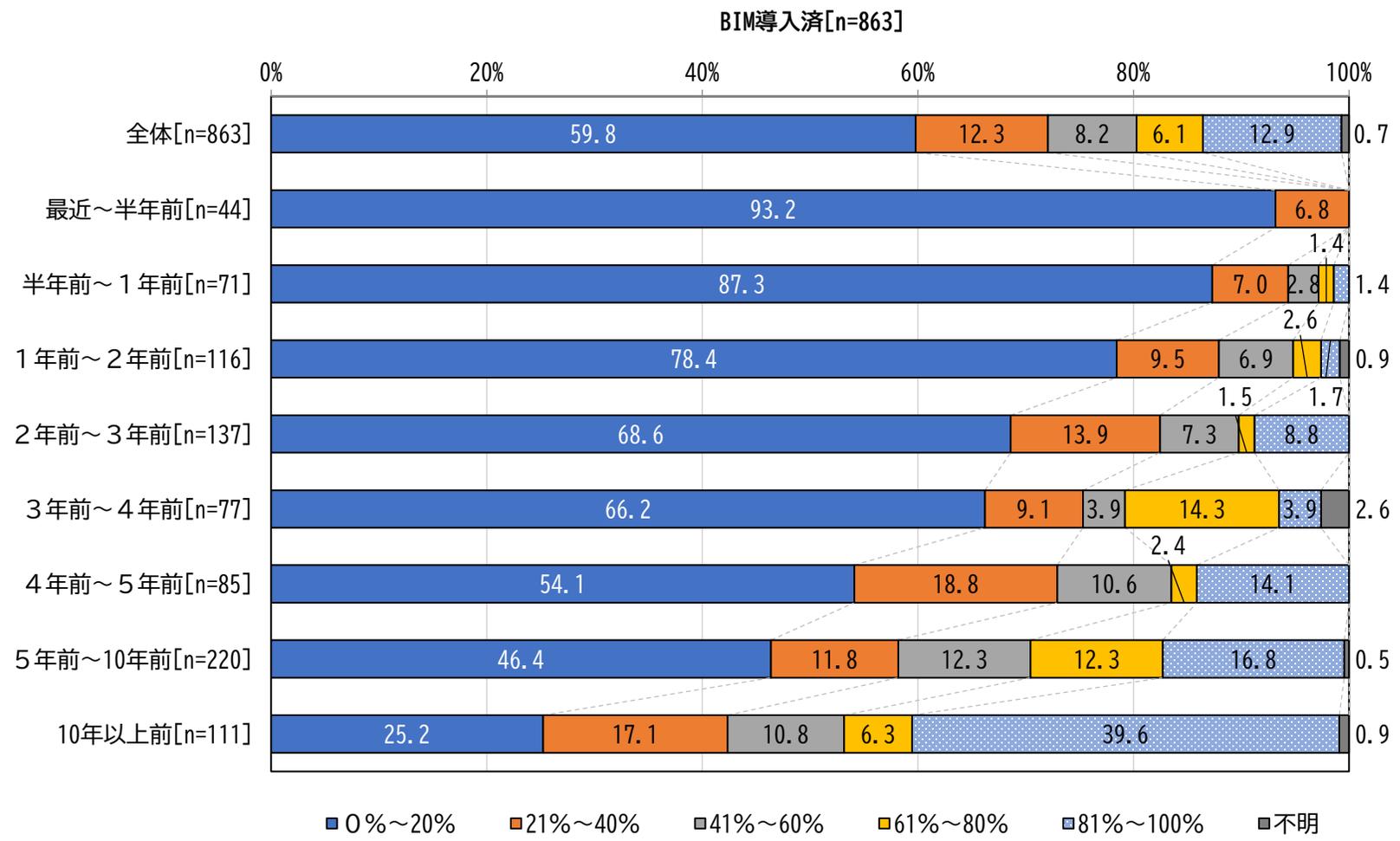
×[A]Q11-2/[B]Q7-2 所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の割合



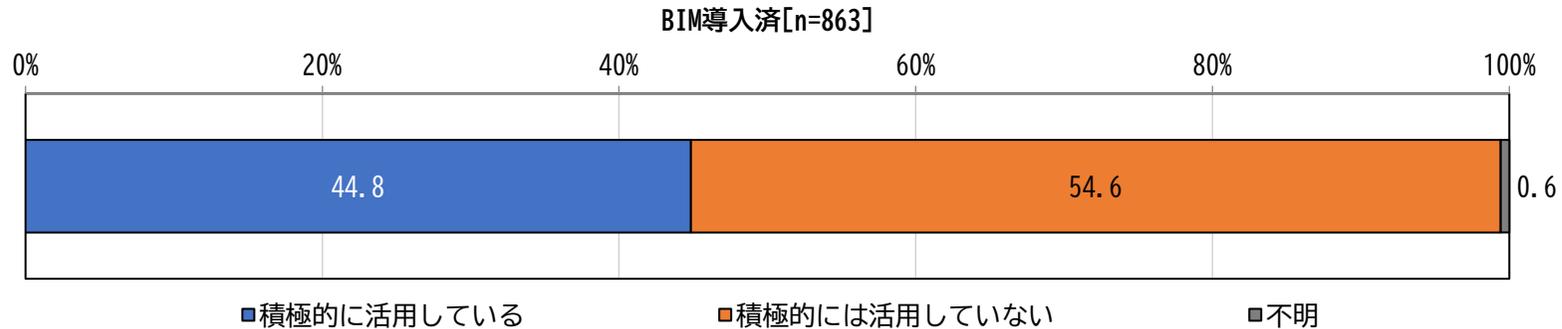
<専門設計事務所の主な内訳>



クロス集計:Q4 所属部署でBIMを導入した時期  
 ×[A]Q11-2 / [B]Q7-2 所属部署で過去1年に受託した案件のうち、BIMを活用している案件の割合

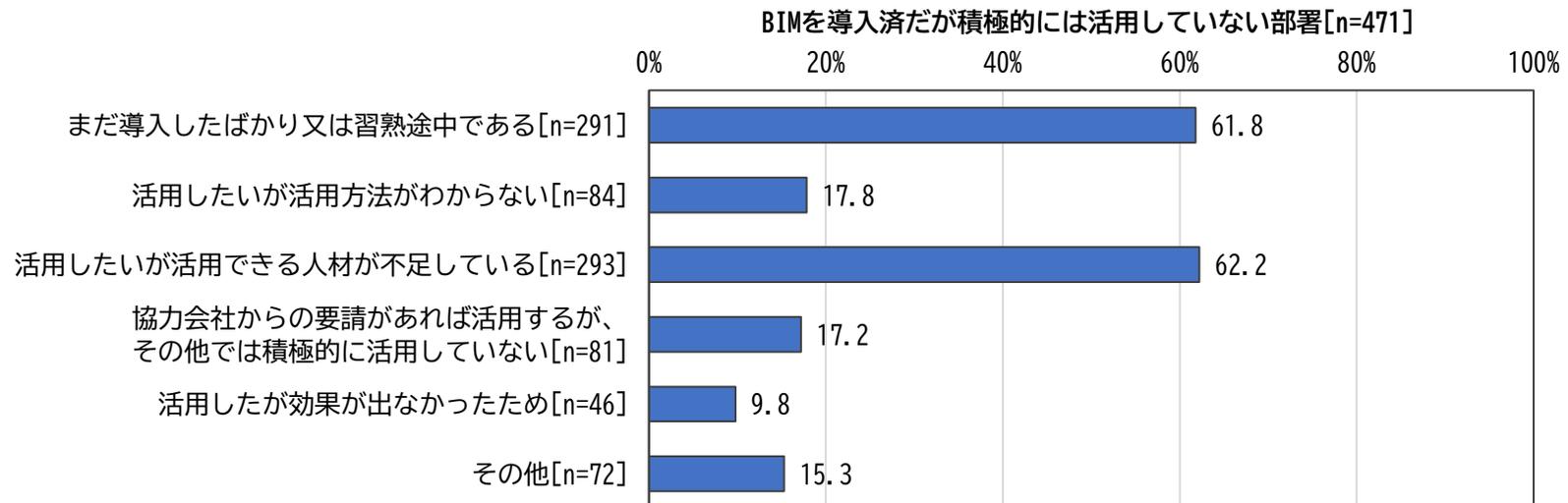


## [A]Q12/[B]Q8:所属部署でのBIMの活用状況(単一回答/%)



・所属部署でのBIMの活用状況としては「積極的に活用している」が44.8%に対し、「積極的には活用していない」が54.6%。

## [A]Q13/[B]Q9:[A]Q12/[B]Q8で「2.積極的には活用していない」を選択した理由(複数回答/%)



・「2.積極的には活用していない」を選択した理由としては「まだ導入したばかり又は習熟途中である」「活用したいが活用できる人材が不足している」の回答が最も多い。

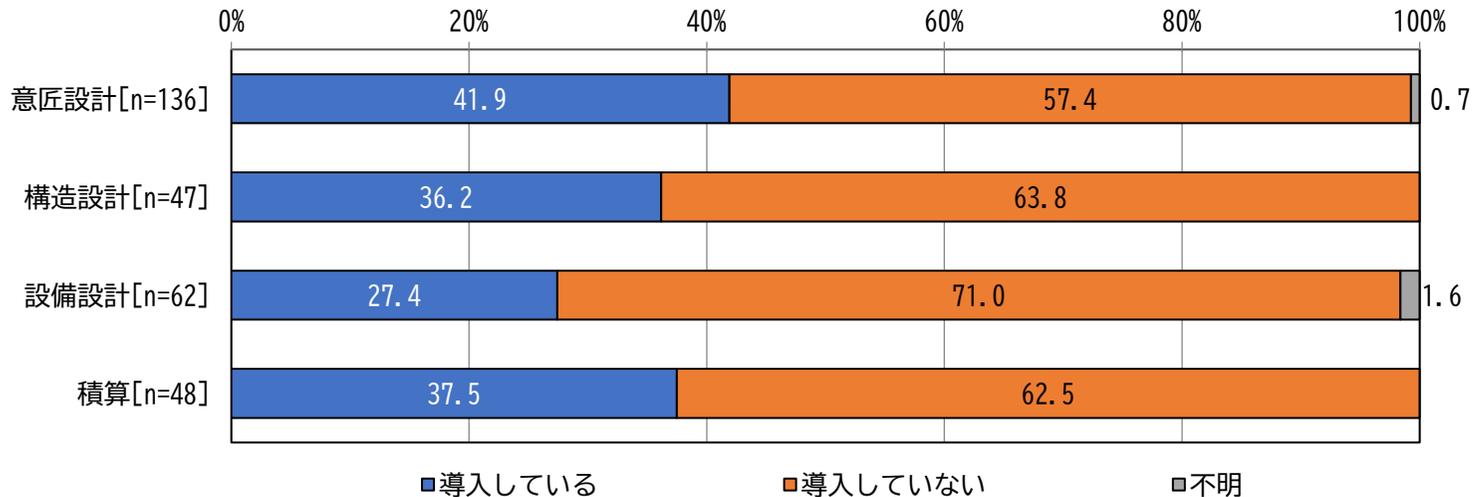
## クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性×[A]Q12/[B]Q8 所属部署でのBIMの活用状況

BIM導入済[n=863]



<専門設計事務所の主な内訳>

専門設計事務所[n=219]



■導入している

■導入していない

□不明

## クロス集計:Q1-1,Q1-2 企業の属性

×[A]Q13/[B]Q9 [A]Q12/[B]Q8で「②積極的に活用していない」を選択した理由

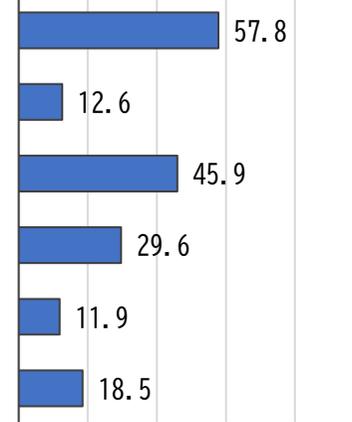
総合設計事務所 [n=110]

0% 20% 40% 60% 80% 100%



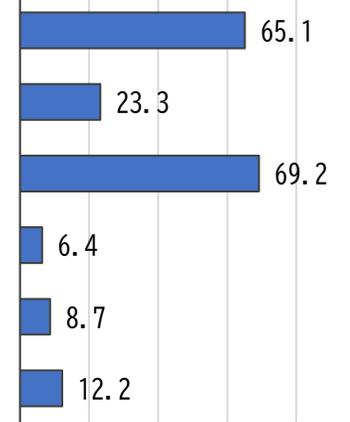
専門設計事務所 [n=135]

0% 20% 40% 60% 80% 100%



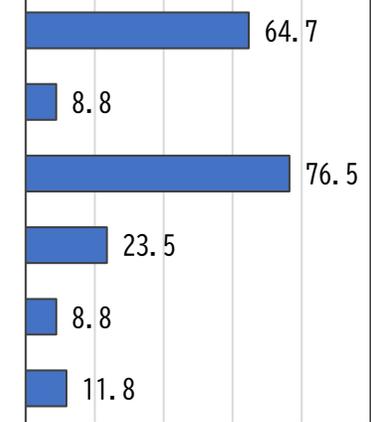
総合建設業 [n=172]

0% 20% 40% 60% 80% 100%



専門工事会社 [n=34]

0% 20% 40% 60% 80% 100%



## <専門設計事務所の主な内訳>

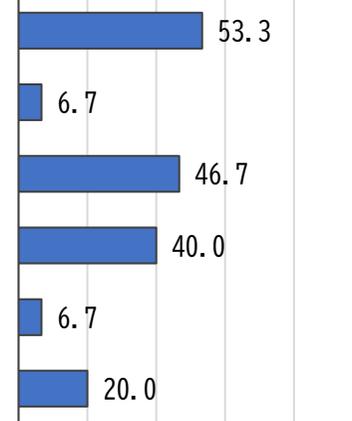
意匠設計 [n=78]

0% 20% 40% 60% 80% 100%



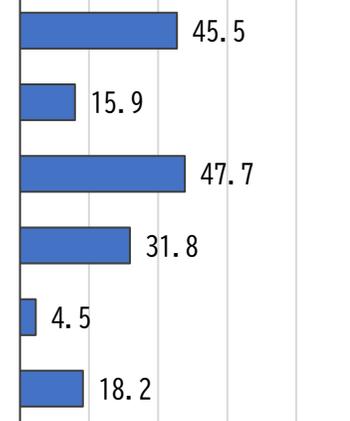
構造設計 [n=30]

0% 20% 40% 60% 80% 100%



設備設計 [n=44]

0% 20% 40% 60% 80% 100%



積算 [n=30]

0% 20% 40% 60% 80% 100%

